

プレミア・ガイド育成プログラム オリエンテーション資料

第1「プレミア・ガイド・メンバー」(PGM)によるプレゼンテーション演習について

1 日時・場所・カリキュラム

2021年8月17日(火)から19日(木) 於:機械振興会館

○時間割:全部で9回のセッションで構成されます。各テーマは、第1日～7日までの研修テーマを踏まえたものですが、より幅が広いテーマとしています。進行は、すべて英語で行います。

歴史については、美術、建築、食、宗教、舞台等の個別課題の歴史に属さないテーマを歴史分野のセッションのテーマとします。

ひとつの発表テーマが、複数のセッションにまたがることが予想されますが、事務局において、調整を行います。

第10日目 8月17日(火)

- ①9:30-12:00(150分)(5人)(日本の宗教)
 - ②13:10-15:40(150分)(5人)(舞台芸術やスポーツ)
 - ③16:00-18:30(150分)(5人)(美術や工芸)
- 累計:15人

第11日目 8月18日(水)

- ④9:30-12:00(150分)(5人)(産業・社会家庭・暮らし)
 - ⑤13:10-15:40(150分)(5人)(日本の歴史)
 - ⑥16:00-18:30(150分)(5人)(食)
- 累計:30人

第12日目 8月19日(木)

- ⑦9:30-12:00(150分)(5人)(建築)
 - ⑧13:10-15:40(150分)(5人)(あなたがお連れしたい地域や施設①)
 - ⑨16:00-18:00(120分)(4人)(あなたがお連れしたい地域や施設②)
 - 18:00-18:30(30分) 終了認定に向けた課題設定
- 累計:44人

9回のセッションのカリキュラムとコーディネーター一覧表

	各セッションのテーマ	コーディネーター	発表予定者
1	舞台芸術やスポーツ(相撲・武術等)	山口和加子	5人
2	美術や工芸	黒石陽子	5人
3	歴史(1-7に属さない歴史)	池津敦子	5人
4	食	伊藤映子	5人
5	宗教(神社仏閣、仏像、祭り等)	米原亮三・村上堅治	5人
6	産業・社会家庭・暮らし(時事問題)	米原亮三・村上堅治	5人
7	建築	米原亮三・村上堅治・海口晴彦	5人
8	あなたがお連れしたい地域や施設①	米原亮三・村上堅治	5人
9	あなたがお連れしたい地域や施設②	米原亮三・村上堅治	4人

※ランデル洋子氏、松岡明子氏がスーパーバイザーとして、適宜、助言します。

2 各セッションの進め方:

各セッションは、第1部及び第2部から構成されます

第1部 プレゼンテーション、および Q&A (60分から70分)

- ① 5人(4人)のスピーカーによるプレゼンテーション
- ② 各人の発表時間は6分、その後、4分程度の質疑応答を行います。合計10分(英語)
- ③ パワポ、写真等の資料は各人5枚まで。
- ④ 聞き手は、外国人富裕層を想定します。
実際に3人程度の外国人アドバイザーが参加し、質問します。
- ⑤ 司会進行は、コーディネーターが行います。

(休憩)

第2部 パネルディスカッション(70分)

- ①コーディネーターが司会進行を行い、5人の発表者と、外国人アドバイザーを含む参加者全員とパネルディスカッションを行います。
- ②第1部の発表に関連する質問を含め、多様な質疑を行います。
- ③外国人アドバイザーが外国語で質問します。

3 プレゼンテーションのテーマについて

(1) プレゼンテーション・テーマの提出方法:

- ・各人は、講義のカリキュラムで扱った7つのジャンルに「あなたがお連れしたい地域や施設」を加えた8ジャンルの中から、発表したい具体的なテーマを、別添申請書に記載のうえ、事務局に3題提出します。
- ・締め切り 4月9日(金)

(2) テーマ設定のポイント

- ・お客様に説明する想定で用意すること。
- ・「あなたがお連れしたい地域や施設」を選ぶ場合は、金閣寺、清水寺など、だれもが知っている観光地でなく、あまり知られていない場所を選び、行きたくなるようなプレゼンテーションを行うこと。
- ・著名な固有名詞や名所旧跡に依存せずに、日本の魅力を発信すること。
- ・なるべく、抽象的な概念でなく、目に見えるもの、五感で感じられるものを説明すること。

(テーマ例)

- ・山、川、湖、滝、田んぼ、果樹などの日本の風景・自然
- ・寿司・ラーメン・日本酒などの料理や食
- ・工場見学や最先端のスタジオ施設・体験施設
- ・神話や逸話など
- ・伝統的な建築、現代建築、街並みなど
- ・演劇、相撲、柔道、空手など
- ・神社仏閣、仏像、祭り等

(3) テーマの決定

- ・申請を元に、全体のバランスを配慮して、事務局が各講師と相談の上、仮テーマを通知します。(4月16日(金)を目途)。
- ・その後、修正が必要な場合も勘案し、最終の発表テーマの決定を、4月23日を目途に最終テーマを通知します。

(4) 課題発表の事前共有

- ・各セッションのメンバーは、原則として、課題に対する情報を共有します。関連書籍や資料などの情報交換をおこないます。

4 評定の基本的な考え方

プレゼンテーション演習の評定は、最終評定の一部に組み込まれます。

(1) 評定者:

- ・発表者を除く参加者全員
- ・外国人アドバイザー3名。
- ・スーパーバイザー(ランデル洋子氏、松岡明子氏、米原亮三氏など)

(2) 評定項目

① 評定要素

以下のようなプレゼンテーションを高く評価する:

- ・有名観光地ではないが、富裕層が訪問したくなるようなプレゼンテーション。
- ・外国人からよく問われる質問で回答の難しいテーマを適切に回答するプレゼンテーション。
- ・宗教のように、説明が難しい課題をわかりやすく説明するプレゼンテーション。

② 各セッションを担当するチームの活動に対する評価

- ・全9回のセッションにおいて、全体としての魅力度を各セッション間で比較して、順位づけをする。
- ・各セッションを担当する者は、調査等のため、相互に連携を図ります。
- ・各セッションにおいて、それぞれが別々の発表をするが、同じコンテンツの発表をなるべく避けるため、発表原稿を相互に事前に交換するなどの工夫を図ります。
- ・各セッションの発表内容に外国人に訴えるものが多く、また、日本の文化をわかりやすく伝えている発表を加点します。
- ・良い発表が多いセッションを高く評価します。
- ・各セッションを担当する5人(4人)のチームワークや連携の良い発表に加点します。

③ 個人に対する評価

- ・ 富裕層を顧客としたお客様に対するプレゼンテーションのコンテンツであること。
- ・ 姿勢、歩き方、服装、発声なども評価の対象とします。
- ・ ジョークやウィットなどの話し方も、加点要素とします。
- ・ ストーリーテラーとしての魅力も、加点要素となります。

④ 質問者に対する評価

- ・ 5人のスピーカー以外の発言についても、
Good question や Good comment には加点
Bad question や Bad comment は減点

【参考】 本研修に寄せられた意見と本演習の考え方:

① 例えば、ガイドの現場で良くある、以下の質問にわかりやすく説明するなど、難問をみんなで解決するという考え方も、大切です。

・「日本人は神を信じないのですか?」

・「真珠湾攻撃をどう思いますか?」

なお、事前に寄せられた別添の質問集を参考にしてください。

② 課題例に対する回答

以下の課題に対する、正解は一つではありません。ガイド自身の個性を生かした対応力が求められます。

また、多様な解決策を相互に交換することで、一人ひとりの研修生の対応力が高まることでしょう。

こうした対応力をコーディネーターによるアドバイスや、演習参加者による助言などでより良いものに高めていくことが、本演習の目的です。

③ 演習の考え方

単に教科書的な知識や学説を紹介するものではありません。富裕層・知識層の顧客が投げる、ガイドが想定しているストライクゾーン外の質問や関心にも対応できる幅広い知識や編集力を問うものです。

第2 プレミア・ガイド・メンバーによる自主活動の支援

プレミア・ガイドにとっては、何よりも自らが上質な体験を積み重ねることが必要です。また、知識をさらに深めたり、富裕層にわかりやすく説明するスピーチ力も必要です。これらは、受け身の受講のみでなく、受講者の積極的な活動から得られるものです。

したがって、プレミア・ガイド・メンバーは、様々な活動に自主的に参加することができます。

① 事務局主催

- ・5つ星ホテルの見学会(事務局主催で3回程度実施予定)
- ・歌舞伎等の観劇会(有料)

② プレミア・ガイド・メンバーの発案

以下のようなイベントを受講者から提案があった場合、事務局において、周知メールを発信します。

また、ミーティングの会場等についても、可能な限り無料で提供する。

- ・関連したテーマについての、自主研究会・意見交換会
- ・美術館・博物館の見学会
- ・講演会・イベント等の参加等
- ・サークル活動

・プレミア・ガイド・メンバーによる交流会

③各セッションを担当するチームの活動

- ・各セッションを担当するメンバーは、担当するコーディネーターを中心にチーム活動をおこなう。
- ・テーマに関する知見の相互交換などの情報交換を行う。
- ・zoom 等を活用した情報交換会など

第3 研修のカリキュラム

日	日程	テーマ	メイン講師	備考 課題図書/参考文献等
1	3月8日 (月)	日本の宗教	松山大耕	・「ビジネス ZEN 入門」(講談社)、 ・鈴木大拙「禅と日本文化」
2	3月9日 (火)	舞台芸術	高木秀樹	歌舞伎、文楽、能
3	3月10日 (水)	美術工芸	小澤弘	辻惟雄監修『増補新装 カラー版日本美術史』美術出版 佐藤康宏『日本美術史 改訂版』放送大学教育振興会 山下裕二・高岸輝監修『日本美術史』美術出版ラブラリー 青柳正則・河野元昭ほか編『日本美術館』小学館 TAKASHINA Shuji “The Japanese Sense of Beauty” JAPAN LIBRARY
4	3月21日 (日)	産業・社会 家庭・暮らし	野崎亮 村上堅治	「人口と日本経済」(吉川洋著、中公新書) ・「シン・ニホン」安宅和人著 News Picks パブリッシング ・「なぜ日本の「正しさ」は世界に伝わらないのか」栞原響子著 ウェッジ
5	3月22日 (月)	日本の歴史	リチャード・デラ	西洋など世界の中でとらえる日本の歴史
6	3月23日 (火)	米と和食の文化史	原田信男	・原田信男『和食とはなにか』(角川ソフィア文庫)、 ・原田信男『歴史のなかの米と肉』(平凡社ライブラリー)、 ・原田信男『江戸の料理史』(中公新書)、 ・『江戸の食生活』(岩波現代文庫)など ・森下典子『日々是好日』(新潮文庫)
7	3月24日 (水)	日本建築の歴史	波多野純	・太田博太郎『日本建築史序説』 ・日本建築学会『日本建築史図集』 ・西和夫・穂積和夫『日本建築のかたち』いずれも彰国社

8	4月22日 (木)	プレミア・ガイド にふさわしい パフォーマンスを身につける研修	ランデル洋子 松岡明子 三好凜佳 大川まりこ 寺西千代子 角 茂樹ほか	話術/顧客ニーズ/客の求めるガイド像/服装/身のこなし、マナー、話し方/国際儀礼プロトコール/外交視点からみた接遇の心得等
9	4月23日 (金)			
10	8月17日 (火)	課題発表 プレゼンテーション	総合司会 米原亮三	・各自10分の英語プレゼンテーション、Q&A(70分)、 その後、パネルディスカッション(70分)
11	8月18日 (水)			
12	8月19日 (木)			
13	2月13日 (日)	認定試験①	筆記試験	
14	2月14日 (月)	認定試験②	総合試験 「プレミア・ガイド・メンバー」 (PGM)交流会	VIPに対するお迎え、観光案内、レストランで対応などのパフォーマンスで総合力を評価

第1日 3月8日(月)「プログラム紹介と日本の宗教」

	時間	講師	内容
1限	9:15～10:00	米原亮三	開校式(オリエンテーション) 全体プログラムの紹介
2限	10:10～12:00	米原亮三	受講生の自己紹介
	昼食休憩		
3限	13:00～14:30	松山大耕	禅宗①
4限	14:45～16:15	松山大耕	禅宗②
5限	16:25～16:45	米原亮三	・自主研究課題の検討

<講義要旨>

禅宗①及び禅宗②

ZEN。今や世界共通語となった禅はインドに生まれ、中国を経て、約千年前に日本にやってきました。私たち日本人の生活に身近な言葉や文化にも深く影響を与えています。海外からの興味や関心も高いとは思いますが、改めて説明するのは大変難しいのが実情です。本講義では、禅とは何か、どういう特徴があるのか、他の宗教や宗派とどのような違いがあるのか、日本の文化にどういった影響を与えてきたのか。なるべく平易な言葉を使いながら、基本的なことからわかりやすく解説していきます。

課題図書

- ・「ビジネス ZEN 入門」(講談社)、
- ・鈴木大拙「禅と日本文化」(岩波書店ほか)

講師紹介

<p>松山大耕</p>	<p>1978 年京都市生まれ。2003 年東京大学大学院 農学生命科学研究科修了。埼玉県新座市・平林寺にて 3 年半の修行生活を送った後、2007 年より退蔵院副住職。日本文化の発信・交流が高く評価され、2009 年観光庁 Visit Japan 大使に任命される。また、2011 年より京都市「京都観光おもてなし大使」。2016 年『日経ビジネス』誌の「次代を創る 100 人」に選出され、同年より「日米リーダーシッププログラム」フェローに就任。2018 年より米・スタンフォード大客員講師。2019 年文化庁長官表彰(文化庁)、重光賞(ボストン日本協会)受賞。</p> <p>2011 年には、日本の禅宗を代表してヴァチカンで前ローマ教皇に謁見、2014 年には日本の若手宗教家を代表してダライ・ラマ 14 世と会談し、世界のさまざまな宗教家・リーダーと交流。また、世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)に出席するなど、世界各国で宗教の垣根を超えて活動中。『大事なことから忘れなさい～迷える心に効く三十の禅の教え～』(世界文化社、2014 年)『京都、禅の庭めぐり』(PHP、2016 年)『ビジネス ZEN 入門』(講談社新書、2016 年)</p>
<p>米原亮三</p>	<p>1976 年東京大学経済学部卒。都庁にて、都知事秘書、観光部部長等 NPO 日本文化体験交流塾理事長。True Japan Tour(株)代表取締役社長、観光庁「新たな通訳案内士制度のあり方に関する検討会」委員等</p> <p>著書・論文:「ネットワーク時代の地球市民の生き方」(中央経済社)、「東京都 多様性に満ちた市民社会」(駒井洋、渡戸一郎編「自治体の外国人政策」明石書店所収)、米国コネチカット州グリニッチ・タウンの地方自治」(都市問題86巻87巻1号)、「大都市における観光まちづくりの理論的な考察」(日本国際観光学会論文Vol. 14)、「観光キーワード事典」(松陰大学観光文化研究センター編)、「国際観光ガイドの基礎知識」編著、Japanese Culture I、II、III(以上、NPO 日本文化体験交流塾)</p>



第2日 3月9日(火)「日本の舞台芸術の魅力」

	時間	講師	内 容
1 限	9:15～9:55	山口和加子	通訳案内士にとっての日本の舞台美術
2 限	10:00～12:00	高木秀樹	①舞台芸術 「歌舞伎・文楽・能」の歴史と概要
	昼食休憩		
3 限	13:00～15:00	高木秀樹	②舞台芸術 「歌舞伎・文楽・能」作品の詳細
4 限	15:15～16:45	山口和加子	質疑及び意見交換会 ・自主研究課題の検討

<講義要旨>

受講生の皆様は外国からのお客様をお相手にしていらっしゃいますね。

日本文化の素晴らしさ特徴といったところを古典芸能の面からご案内します

①舞台芸術

歌舞伎・文楽・能」の歴史と概要です。

日本の伝統芸能は作者が全て創造したものはありません。まず伝説や歴史がありそれが芸能化しました。つまり「歌舞伎・文楽・能」は歴史や伝説のパロディなのです

著名な「道成寺伝説」などを取り上げ各芸能の特徴をご説明します

②舞台芸術

最も古いのが室町時代に出来た能で江戸時代には文楽や歌舞伎になります。平安末期に実在した俊寛僧都の逸話は先ず『平家物語』に描かれました。それが室町期に能となり江戸期には文楽や歌舞伎劇となりました。文楽で俊寛を描いたのは名作者の近松門左衛門で近代的な人間描写です

推薦図書(山口和加子氏)

①Donald Keene 著 “No and Bunraku”

(Columbia University Press, 1990)

ドナルド・キーン 日本文学研究の第一人者・コロンビア大学名誉教授

②Takashina Shuji 著“The Japanese Sense of Beauty”

(Japan Publishing Industry Foundation for Culture, 2015)

高階秀爾:美術史家、東京大学文学部名誉教授、大原美術館館長

③edited by James R. Brandon 編:“No and Kyogen in the Contemporary World”

(University of Hawai’I Press, 1997) James R. Brandon 歌舞伎研究家・ハワイ大学教授

④Kawatake Toshio 著 “Kabuki ” (i-House Press, 2006)

河竹登志夫:文学博士。共立女子大学教授、ウィーン大学客員教授などを歴任、


日本演劇学会会長、日本演劇協会会長、日本比較文学界会長など。

⑤青山昌文著:『美学・芸術学研究』(放送大学教育振興会、2013)

青山昌文:美学、芸術学、哲学研究者。放送大学教授

⑥ ムムム、文楽チャンネル You tube (高木秀樹先生ご出演)

講師紹介

高木秀樹	<p>歌舞伎・文楽の同時解説放送「イヤホンガイド」の解説者。 歌舞伎・日本舞踊の制作に携わる。大学講師。 NHK 教育テレビ『文楽鑑賞入門』講師担当。 NHK 文化センターで歌舞伎と文楽の講座を担当。 著書に『あらすじで読む名作文楽 50』(世界文化社)。 『文楽手帖』(角川文庫)あり。</p>
山口和加子	<p>NNPO 法人日本文化体験交流塾(IJCEE)副理事長。通訳案内士(英語)。東京都内定期観光(はとバス)英語ガイドの第一人者。2020 年観光庁研修指導員 FIT.VIP.MICE などの通訳ガイド経験豊富。 茶道宗徧流、裏千家を学び、表千家茶道同好会メンバー。国際茶道塾を設立、塾長を務めている。毎日書道展 10 年連続入選、会友。温故流花道師範(花名:温和斎登加)。 2019 年外務省「日本ブランド発信事業」の日本文化専門家として、中東三カ国(サウジアラビア・トルコ・ヨルダン)に派遣される。短歌「ポトナム」同人。共著「通訳案内士ハンドブック」「口述試験ハンドブック」「国際観光ガイドの基礎知識」合同歌集「萩の道」など。</p> 

第3日 3月10日(水) 「日本の美術工芸—特質とそれを創出した社会構造」

	時 間	講 師	内 容
1 限	9:15～9:50	黒石陽子	美術工芸についての外国人の質問など、課題の整理
2 限	10:00～12:00	小澤弘	美術工芸① 美術工芸とは、古代から近世へ
	昼食休憩		
3 限	13:00～15:00	小澤弘	美術工芸② 近世から近代へ、伝統工芸の現在
4 限	15:15～16:45	黒石陽子	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑及び意見交換会 ・欧米人からみた日本美術の読み解き方、特に欧米同時代文化と類似点、相互影響を考察 ・自主研究課題の検討

< 講義要旨 >

◎小澤弘氏

日本の美術工芸をテーマに、歴史的な意義と特質について時代を追って紹介、その創出にかかわる社会基盤や技術革新などについて論じる。「美術工芸」の定義から始め、創作に関わる技術や工夫、意匠などに言及。

各論に、日本の絵巻(絵と詞)、日常風景や四季・名所の表現、和紙、錦絵、金箔・漆芸・螺鈿装飾、鋳造、木工・金工、刀剣、寄木造、陶磁器柄図細工、染織、近世手工芸の分業化、狩野家の家元制と画壇の独占、尾形光琳の京鷹ヶ峰の芸術村、各藩の殖産興業策による美術工芸品生産、明治維新の産業革命による工業制手工業への展開、パリ万博覧や内国博・物産会への美術工芸品の出陳、近代の新版画の国際市場への展開などについて触れる。

参考図書

辻惟雄監修『増補新装 カラー版日本美術史』美術出版 2,090 円

佐藤康宏『日本美術史 改訂版』放送大学教育振興会 7,840 円

山下裕二・高岸輝監修『日本美術史』美術出版ラブラリー3,080 円

青柳正則・河野元昭ほか編『日本美術館』小学館 16,500 円

TAKASHINA Shūji “The Japanese Sense of Beauty” JAPAN LIBRARY 2,970 円


◎黒石陽子氏

参考図書 「日本美術の歴史」	辻惟雄	東京大学出版会
「日本美術史」	山下裕二・高岸輝監修	美術出版社
「日本美術の底力」	山下裕二	NHK 出版新書
「利休にたずねよ」	山本兼一	PHP 研究所

(自主研修の課題例)

- ・浮世絵にみられる西欧の影響とジャポニスム
- ・奈良・京都・鎌倉の仏像/定朝・運慶の特徴
- ・喫茶から茶の湯の系譜/最澄・栄西・義満、義政の会所、同朋衆・利休・織部・遠州の道具・キリシタンの影響
- ・400年の美、絵師集団狩野派の戦略
- ・日本の芸術はデジタルインフォメーションなしの拡張現実 AR(能舞台・水墨画・枯山水)
- ・心は一線を越えて遊ぶ/トランスワールド・トランスジェンダー(歌舞伎・能・土佐日記)

講師紹介

小澤弘	<p>東京都江戸東京博物館名誉研究員・淑徳大学人文学部客員教授</p> <p>1947年生まれ。調布学園女子短期大学教授を経て、2014年3月まで江戸東京博物館都市歴史研究室長・教授として調査研究事業を推進した。</p> <p>東京都伝統工芸品産業振興協議会会長、東京都中小企業振興公社「東京手仕事」プロジェクト統括アドバイザー、東京国立博物館協力会評議員、国立科学博物館外部評価委員、国際浮世絵学会常任理事などをつとめる。</p> <p>専門は日本芸術文化史。都市風俗図や浮世絵、大名文化人などの研究を行う。タイ・バンコクの「日本のデザイン遺産展」、モナコの「京都-東京～サムライからマンガまで展」の共同監修者、ボストン美術館浮世絵の国際調査メンバーなど、内外の美術作品や文化史資料の調査研究も行う。</p> <p>著書に『都市図の系譜と江戸』など、共編著に『日本庶民生活史料集成第30巻—諸職風俗図絵—』『図説 江戸図屏風をよむ』『ビジュアルワイド江戸時代館』など、共著に『「熙代勝覧」の日本橋』『江戸のかたち』『The Kidai-Shōran Scroll』(JAPAN LIBRARY)ほか多数。</p>
黒石陽子	<p>英語通訳案内士。(通訳案内士新人研修講師)NPO 日本文化体験交流塾(IJCEE)理事。2007年合格。2020年観光庁研修指導員</p> <p>夫の転勤に伴うアメリカ在住時代は、小学校で手作り紙芝居の Lunchtime teacher,「学校一日 Japan Day!」などボランティアを通して日本文化を広めた。今も続く工夫とユーモアで本業でも好評をもらっている。考古学者と行く知識層の縄文遺跡ツアー、博物館ツアーなど SIT を得意とし、高い評価を得ている。</p> <p>全国の観光地のガイド経験を有し、知識の広さ、判断力、顧客への配慮でトップレベルのスルーガイドとVIPガイドの双方をこなす。</p> <p>岩手県、千葉県等多数の講師経験を有する。趣味は美術館めぐり。お寺の美術品観賞。</p> 

第4日 3月21日(日) 現代(先端産業・近代技術・家庭・暮らし・結婚・教育)

	時間	講師	内容
1限	9:15～10:45	野崎亮	①現代 富裕層と日本経済
2限	11:00～12:30	村上堅治	②現代 社会
	昼食休憩		
3限	13:30～15:00	野崎亮	③現代 日本と隣国の関係
4限	15:15～16:45	村上堅治	④現代 経済 質疑及び意見交換会 ・自主研究課題の検討

<講義要旨>

①現代及び③現代

「富裕層の訪日客と語る『今の日本』」

富裕層の訪日客は、ガイドに何を求めているのでしょうか。

当然、日本文化や歴史の充実した解説を期待しているでしょうが、それにとどまらず、日本経済や隣国との関係など幅広い分野の「今の日本」について、ガイドに一人の日本人としての考えを聞いてみたいと思っているのではないのでしょうか。

顧客にとって実りのある対話をして、旅を共にして良かったと一目置かれるようにするには、日本の現状についての深い洞察を求められます。やはり、普段からの準備は必要です。その一助になればと考えています。

② 現代

- ・日本の街がきれいな理由(神道、仏教の影響、学校教育制度の影響からくる日本人のメンタリティーも説明しながらの考察)
- ・少子高齢化問題(現状の確認、今後の日本像に関する考察。)
- ・日本の女性社会進出問題の説明(世界の国々との現状比較、その背景にある日本社会の女性進出に対する旧来の考え方、配偶者控除制度も含めた社会制度の説明。)

④ 現代


- ・戦後の日本経済発展の変遷(復興期、高度成長期、安定成長期、低成長時に分けて説明)
- ・日本の金融制度の現状と今後の展望(現在の金融制度の概略説明、フィンテックが金融業界に及ぼす影響、ビットコインや銀行制度を介さない決済制度の今後の影響について。)
- ・(時間が許せば)世界の基軸通貨の変遷と今後の予想。基軸通貨となるための条件を歴史から考

察する)

課題図書

- ① 「シン・ニホン」安宅和人著 News Picks パブリッシング
- ② 「なぜ日本の「正しさ」は世界に伝わらないのか」栗原響子著 ウェッジ
- ③ 「人口と日本経済」(吉川洋著、中公新書)

講師紹介

野崎亮	<p>共同通信社の記者。1980年生まれ。慶応義塾大学法学部政治学科卒 共同通信社では、経済部で、財務省、経済産業省、外務省、国土交通省(観光庁を中心)、日銀(保険業界を中心)、証券、流通、電気・機械などを取材。現在は、海外経済を担当。 共著「海の向こうの被爆者たち」八月書館で、平和・協同ジャーナリスト基金奨励賞受賞。 「食再発見・変化の形」PHPなど。 資格 全国通訳案内士(英語、韓国語) 中国語の漢語水平考試(HSK)6級</p>
村上堅治	<p>英語全国通訳案内士。NPO 日本文化体験交流塾(IJCEE)理事。2015 年合格。 2020 年観光庁研修指導員。 大阪大学外国語学部英文科卒業。英国・エジンバラ大学院卒業(MBA)、 大手金融グループの国際部門で 40 年間勤務した経験を持つ金融・経済の専門家。 英国、上海での駐在経験に加え、MBA 資格も持つ 理論と実務に通じた国際人。 米国の知識層専用のロングツアー 「グランドサークル」で、トップガイドとして 活躍している。また、全国通訳案内士予備校 (True Japan School)では、模擬面接官、 英語 Basic コース講師など、語学指導面でも優れた業績を有している。</p> 

第5日 3月22日(月) 「西洋など世界のなかでとらえる日本歴史」

	時間	講師	内容
1 限	9:15～10:45	リチャード・デラ	①日本歴史 「天皇と将軍の関わり方」
2 限	11:00～12:30	リチャード・デラ	②日本歴史 「武士道 VS 騎士道」
	昼食休憩		
3 限	13:30～15:00	リチャード・デラ	③日本歴史 「明治維新の意義と限界」
4 限	15:15～16:45	池津敦子	限られた時間でお客様に伝える工夫 質疑及び意見交換会 ・自主研究課題の検討

< 講義要旨 >

外国のお客様に歴史的背景などをご説明するとき、限られた時間の中で、いかに簡潔でわかりやすく、しかも魅力的にお話しするか、ということは、ガイドが常に課題としていることの1つだと思います。デラ先生による講義では、①外国人に日本史を伝えるための英語表現 ②外国人の目線で見た日本史 の2つのポイントを軸として、「天皇制」「将軍」「武士道」「明治維新と近代化」など、ガイディングをする上で避けて通ることのできない事象についてお話いただきます。講義は全て英語で行われます。また、事前に皆さまからお預かりしていますご質問については、可能な限り講義の中で触れていただくようお願いしています。

4 限目では、メンバー同士のディスカッションの時間を設け、デラ先生による講義の内容に加え、例えば戦争や民族問題など、答えが1つではない Controversial Topics にどう対応するかについて話し合うことを予定しています。

講師紹介

リチャード・デラ	<p>近畿大学 総合社会学部 教養・基礎教育部門準教授。修士(ハーバード大学大学院)</p> <p>日本での滞在生活は25年に及び、日本史、教育、言語学の研究に従事され、日本語も堪能で大学では日本史の教鞭を取られている。穏やかで包容力のある人柄も魅力である。</p> <p>◆博士論文: Teaching communities of practice, national trends, and a private Japanese high school 教員免許取得要件、人口動態、大学推薦入試システムの変化が、日本の私立高等学校の教師に与える影響を考察する論文。</p> <p>Temple University (テンプル大学)</p> <p>◆関西学院大学にて、兵庫県教育委員会より教員免許を取得。</p>
----------	---

	<p>◆修士論文:Reinvesting human capital: The continuous social role of private academies from the Tokugawa Period to the Meiji Period(人的資本の再投資:徳川時代から明治時代にかけて私立学校が果たし続けた社会的役割)徳川時代の懐徳堂、明治時代の同志社大学といった私立学校が、権利を剥奪された階級の一部が社会における自らの価値を見いだすことにどのように役立ったかについて考察する論文。</p> <p>Harvard University Graduate School of Arts and Sciences(ハーバード大学大学院)</p> <p>◆修士論文: What happens when history is taught from a non-U.S. Perspective in an American classroom?(米国での授業において、米国以外の視点から見た歴史教育を行った場合に何が起こるか?)日本と米国の歴史教科書から、同じトピックを説明するためにそれぞれ選ばれている図像について、およびそれらが本文の内容に対する生徒の認識にどのように影響するかを考察する論文。(ボストンカレッジ大学院教育学研究科)</p> <p>◆刊行物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Derrah, R., Rowe, D.E. (2014年)Validating the Japanese bilingual version of the vocabulary size test International Journal of Languages, Literature, and Linguistics。。 ・ Rylander, J., Collins, B., Derrah, R., Ferguson, P., D'Andrea, J.(2014年)。Instructional pragmatics in the Japanese context 全国語学教育学会(JALT)第39回年次国際大会発表記録集(兵庫県神戸市)。 ・ Derrah, R. (2013年)。 Looking back: The ministry of finance and nonproductive loans(回想: 財務省と不良債権)。Journal of Policy Studies、(45)、1-4.ほか
池津敦子	<p>NPO 日本文化体験交流塾理事、英語・フランス語全国通訳案内士。2020年観光庁研修指導員</p> <p>全国を巡るスルーガイドとして、国内外の旅行会社から高い評価を得るとともに、日本文化講師としても活躍する。</p> <p>新潟県通訳ガイド力強化研修講師、及び同ガイド用テキスト作成を担当。埼玉県グローバルキャンプ埼玉講師、千葉県ボランティアガイド養成講座講師。</p> <p>東京都、岩手県、新潟県、奈良県等多数の自治体で講師として、人材育成に努めている。2018年観光庁研修「通訳案内の実務」で講師を務めた。</p> <p>著書 Japanese Culture I(NPO 日本文化体験交流塾)</p> 

第6日 3月23日(火) 「米と和食の文化史」

	時間	担当	内容
1 限	9:15～10:45	伊藤映子	外国語による表現など通訳案内士 にとっての課題の整理(食文化・茶 道・着物)
2 限	11:00～12:30	原田信男	①米と和食の文化史 ・食の原論 ・食の歴史(中世まで)
	昼食休憩		
3 限	13:30～15:00	原田信男	②米と和食の文化史 ・食の歴史(近世から近現代まで)
4 限	15:15～16:45	伊藤映子	質疑及び意見交換会 ・自主研究課題の検討

<講義要旨>

① 米と和食の文化史(2 限:第 1 講)

まず食とは何か、日本とは何か、を考えた上で、世界の食文化を見渡して、米文化と麦文化の違いを検討し、アジアのなかでの和食の特質を捉えます。また米については、縄文から弥生への社会変化にどのような役割を果たしたのかを考えるとともに、古代国家が肉食を否定したことの意義と、このことが和食の形成にどのように影響したかを学びます。さらに古代における日本食の原型を押さえた上で、神饌料理・大饗料理の特質を知り、和食の原型となる本膳料理がどのように成立したのかを考えるとともに、それが懐石料理としてどのような展開を遂げたかを検討します。

②米と和食の文化史(3 限:第 2 講)

第 1 講の展開をうけて、米と和食が最も広まった近世という時代の社会的特質、つまり生産力の向上、商品流通の展開、それを支えたインフラの整備という問題を押さえた上で、和食の発展を支えた三つの要因を考えます。

まず料理屋との発展と会席料理、料理本を通じた料理技術・知識の普及、調味料の大量生産という事情を具体的に検討します。そして近代の開国と西洋料理との関係のなかで、和食がどのような展開を遂げ、米の生産がどのように発達したのかにも注目します。さらに戦前・戦後における食文化の変容にも留意しつつ、現在における和食の位置と今後の展望にも論及します。

留意点:日本における米と和食の特質を、その歴史的背景を考えつつ理解することが重要であります。

※1 限では皆様がお寄せ下さいました質問などからディスカッション形式で課題を整理し、4 限では原田先生のご講義をもとに、食文化に関する魅力的なガイドトークについての意見交換を予定しています。

参考文献

- ・原田信男『和食とはなにか』(角川ソフィア文庫)、
- ・原田信男『歴史のなかの米と肉』(平凡社ライブラリー)、
- ・原田信男『江戸の料理史』(中公新書)、『江戸の食生活』(岩波現代文庫)など
- ・森下典子『日々是好日』(新潮文庫)

講師紹介

<p>原田 信男</p>	<p>1949 年栃木県宇都宮市生まれ。明治大学文学部卒業。明治大学大学院博士後期課程退学、博士(史学)。 現職: 国士舘大学名誉教授・京都府立大学客員教授 専攻: 日本文化論・日本生活文化史 ウィーン大学日本学研究所客員教授、国際日本文化研究センター客員教授、放送大学客員教授を歴任。著書に、『和食と日本文化』(小学館)、『江戸の食生活』(岩波書店)、『江戸の料理史』(中公新書)、『コメを選んだ日本の歴史』(文春新書)、『中世の村のかたちと暮らし』(角川選書)、『義経伝説と為朝伝説』(岩波新書)など多数。『江戸の料理史』中公新書でサントリー学芸賞、『歴史のなかの米と肉』平凡社選書で小泉八雲賞受賞。</p>
<p>伊藤映子</p>	<p>英語全国通訳案内士。NPO 日本文化体験交流塾(IJCEE)理事。茶道表千家講師(伊藤宗映)。日本ソムリエ協会認定ソムリエ。日本文化体験講師。 2020 年観光庁研修指導員。 外国人への茶道、着物着付け、料理、折り紙、風呂敷、和菓子作り講師として活動中。アメリカ大使館、昭和女子大学、埼玉大学の英語茶道・着物体験講師等実績多数。筑波技術研究所、東京都、埼玉県、奈良県、和歌山県等で豊富な講師経験を持つ。 日本で、最も多くの富裕層を受け入れている外資系エージェントで、FIT 対応においてトップレベルの評価を得ている。 著作: ジャパニーズカルチャー I、II、III (NPO 日本文化体験交流塾)</p>



第7日 3月24日(水)「日本建築の歴史」

	時間	担当	内容
1限	9:15～10:45	波多野純	① 日本建築の歴史 宗教建築—海外の影響と日本の独自性—
2限	11:00～12:30	波多野純	② 日本建築の歴史 住宅—支配層と庶民の住まい—
	昼食休憩		
3限	13:30～15:00	波多野純	③ 日本建築の歴史 歴史的建築の保存・修復にみる日本と西欧
4限	15:15～16:45	海口晴彦	質疑及び意見交換会 ・自主研究課題の検討

<講義要旨>

日本建築は、西欧建築を理解する人々にとってきわめて異質な存在です。線材(柱・梁)による骨組み(木造軸組)を壁や建具でふさぐ構法は、石や煉瓦を積んだ壁に穴を穿ち出入口や窓を作る構法と、組み立て方の発想が正反対です。

① 日本建築の歴史「宗教建築—海外の影響と日本の独自性—」

法隆寺から大浦天主堂まで。仏教とともに伝来した中国・朝鮮半島の建築を換骨奪胎し、いかに独自性を獲得したか、さらに精緻な設計技術について、時代背景を踏まえて話します。

② 日本建築の歴史「住宅—支配層と庶民の住まい—」

靴を脱ぐ文化の特殊性にはじまり、一室空間を使い分けた寝殿造、格式表現を確立する書院造、自由な展開をみせる数寄屋建築など支配層の住宅について、町家や農家など庶民の住宅との対比を通して、理解を深めます。

③ 日本建築の歴史「歴史的建築の保存・修復にみる日本と西欧」

数百年ごとの大修理工事によって千年を超える建築が維持され、技術が伝承された日本建築と、廃墟の美を尊ぶ西欧建築を対比し、世界遺産の思想を検証します。

課題図書・参考文献

- ・太田博太郎『日本建築史序説』 彰国社
- ・日本建築学会『日本建築史図集』 彰国社
- ・西和夫・穂積和夫『日本建築のかたち』 彰国社

講師紹介

<p>波多野純</p>	<p>日本工業大学名誉教授(元学長)、波多野純建築設計室代表。 1946年、神奈川県生まれ。東京工業大学理工学部卒業。工学博士。 1970年～2017年、日本工業大学に勤務し、2011年～15年、同大学学長。 1998年、「ネパールにおける仏教僧院の修復をとおしての国際協力」で日本建築学会賞業績賞(共同)。同年『江戸城Ⅱ<侍屋敷>』で建築史学会賞。 専門は建築史。国内ばかりでなく、ネパール、台湾、カナダで歴史的建築や町並みの保存・修復・復原設計に取り組む。足利学校、長崎出島オランダ商館、佐賀城本丸御殿、福岡城下之橋大手門、旧粕谷家住宅(東京)、仏教僧院イ・バハ・バヒ(ネパール)などの保存修復・復原プロジェクト、「中世東国武士の館」「江戸橋広小路」(国立歴史民俗博物館)、「両国橋西詰広小路」「日本橋(原寸)」(江戸東京博物館)など復原模型の設計に携わる。 著書『復原・江戸の町』、『The Royal Buildings & Buddhist Monasteries of Nepal』(共著)、『埼玉県の近代和風建築』(共著)など多数。</p>
<p>海口晴彦</p>	<p>True Japan Tour 株式会社上席研究員 技術士(都市及び地方計画) 都市計画・観光まちづくりのコンサルタント業務の傍ら、2007年から通訳案内士団体であるNPO 法人日本文化体験交流塾の理事を勤め、2016年度よりTJTの上席研究員として国際観光支援業務に従事。 2018年度から東京都府中市の観光コーディネーターに着任。 2019年度から鎌ヶ谷市都市計画審議委員の副委員長に着任。</p>

第8日、第9日 プレミア・ガイドにふさわしいパフォーマンスを身につける研修

(1) 4月22日(木)、23日(金)

(2) 企画

GICSS 研究会が主となって、以下の研修を実施



(3) カリキュラム(予定時間は一部調整中)。

講義内容	時間	講師予定	分類
スキル全体概要と観光業界のビジネスセンスわかりやすい話術のポイント	120分	ランデル洋子	観光ビジネススキル
顧客のニーズを把握する力	45分	桃井 忍 (ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町 ラグジュアリーコレクションホテル チーフコンシェルジュ 宿泊部門チーフマネージャー、レ・クレドール会員)	顧客ニーズの把握
VIP 客の求めるガイド像 (英語での講義)	60分	Geraint Holt (THE J TEAM 株式会社代表取締役)	
ガイドに求められる服装・身だしなみ	90-120分	三好凛佳 (株式会社レアリゼスタイル代表取締役)	パフォーマンス表現・対応力
身のこなし、動作、マナー、話し方	120-50分	大川まりこ 他 (合同会社レイヤーズ)	
国際儀礼プロトコールの基本	100-120分	寺西千代子 (元外務省儀典官室企画官、日本マナー・プロトコール協会理事)	
外交視点からみた接遇の心得	60分	角 茂樹 (玉川大学客員教授、岩手大学客員教授、上智大学非常勤講師、川村学園女子大学特任教授)	
ガイド業務に望ましいヘア・メイク	120-150分	橋本ワコ (waco styling)	
男性ガイド向けヘア・スキンケア (別室にて女性向けと同時進行)	60分	伊東和子、真坂美名 (資生堂ジャパン株式会社 プレステージブランド/専門店事業本部 首都圏支社所属)	
楽しさ演出・エンタテインメント側面	60分	松岡明子、ランデル洋子	


(4) 講師紹介.

分野	氏名	概要
観光ビジネススキル	ランデル 洋子	<p>株式会社ランデルズ代表取締役/NPO 法人 GICSS 研究会理事長 & シニア研究員</p> <p>異文化情報学博士/全国通訳案内士</p> <p>南山大学卒業。在学中に北イリノイ大学に留学、大学卒業年に通訳案内士資格を取得。英語講師、通訳ガイド、海外旅行ツアーコンダクター、アメリカ駐在業務、ビジネス通訳などを経て、1982年よりバイリンガル人材派遣事業、アラスカツアーオペレーター事業、通訳ガイド実務研修事業に携わる。1999年ガイド組織 GICSS 研究会を設立し、通訳ガイド学構築を目指すべく 2003年、オランダ IOU 大学で異文化情報学博士号を取得。</p> <p>幅広い現場体験と学術的な側面から、適確な指導で優秀な通訳ガイドを多数育成した実績がある。</p> <p>2005年愛知万博では日本政府館の国賓接客スタッフのトレーニング講師、観光庁専門性研修講師、企業研修その他幅広い視点とノウハウを通訳ガイドの育成・指導に生かしている。著書「英語を使って仕事がしたい」「外国からの客を迎える英会話」「通訳ガイドがゆく」など 11冊。観光庁の通訳ガイド制度みなおし検討会他の委員を務めた。</p> 
顧客ニーズの把握	桃井 忍	<p>ザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町ラグジュアリーコレクションホテル チーフコンシェルジュ/レ・クレドール会員</p> <p>卒業後、ホテル日航デュッセルドルフで2年間レストラン勤務の後帰国。東京全日空ホテルでは、レストラン数店舗勤務の後、ANA ホテルゴールドコーストのゲストリレーションズマネージャーとして転勤。1999年に帰国後は同ホテルでフロントクラーク、クラブラウンジマネージャーを経て2001年コンシェルジュとなる。東京全日空ホテルが ANA インターコンチネンタルホテル東京として生まれ変わることになり、同ホテルチーフコンシェルジュとなった。2016年よりザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町ラグジュアリーコレクションホテルのチーフコンシェルジュとして、開業と共に新たなスタートを切り現在に至る。</p> 

	Geraint Holt	<p>THE J TEAM 株式会社代表取締役/一般社団法人日本海外ツアーオペレーター協会インバウンド委員長/JICA 国際観光マーケティングセミナー講師/東京観光財団・MICE グローバル人材育成講座講師</p> <p>英国出身。ケンブリッジ大学、ペンブロックカレッジ、日本学科卒業 (M.A. Cantab)。クオニイ・トラベル(ロンドン)、クオニイ・ジャパン株式会社(東京)、メデツアーズ株式会社(東京)、を経て現在。レールヨーロッパジャパン会長、ビジットジャパンキャンペーンアドバイザー(英国)、観光庁・“訪日外国人旅行者 2000 万人を見据えた貸切バスの安全かつ安定的な運行に関する意見交換会”意見交換会メンバー、京都市 MICE 会議有識者、JTA 海外のインセンティブ旅行誘致に関する支援事業有識者などを務めた。</p>
パフォーマンス表現・対応力	三好凜佳	<p>パーソナルファッション®スタイリスト(パーソナルスタイリスト)/ スーツスタイリスト / 国際イメージコンサルタント協会認定イメージコンサルタント</p> <p>関西女子美術短期大学(現・宝塚造形芸術大学)デザイン美術科ファッションデザイン専攻科卒業。17 年間アパレル企業に勤務し、ファッションデザイナー、ウィンドウディスプレイヤー、店舗主任などのキャリアを積む。デザイナーとしては入社試験に持ち込んだデザイン画がきっかけで、その場で採用。商品化され、年末の歌謡番組で歌手が着用し、歌唱賞を受賞。</p> <p>2000 年(財)生涯学習開発財団認定コーチ資格取得。アパレル企業に勤めながらコーチ活動を開始する。</p> <p>2002 年パーソナルファッション®を専門にスタイリストサービスを提供する「レアリゼ」を開業。2006 年『男の外見(ヴィジュアル)コーチング』を PHP 研究所より出版。その後文庫化され累計 2 万部となる。</p>

		<p>2007 年国際イメージコンサルタント協会 (AICI) 国際ライセンス CLC 資格取得。2008 年 12 月「株式会社レアリゼスタイル」代表取締役役に就任。個人個人の成功や人生が豊かになるためのファッションをサポートするパーソナルファッション®の専門家。日本にカラー診断のコンサルティングしかなかった時代に、コーチングでその人が持つ魅力や能力などの内面性のイメージを引き出し、ファッションアドバイスやコーディネートで外見に表現する具体的なファッション提案に特化した個人向けスタイリストサービスを確立する。ファッションを通じて、様々な人の Quality of life の向上をサポートし、社会に貢献することを目指している。</p> 
パフォーマンス表現・対応力	大川まりこ 他	<p>合同会社レイヤーズ</p> <p>講師は日系航空会社の客室乗務員として国際線(ファーストクラス・ビジネスクラス)・国内線の乗務経験を持つ。イメージコンサルタント・パーソナルスタイリスト、ポジティブ心理カウンセラー等として活動しながら、個々のもつ強みを生かしつつ、主に第一印象、マナー、接遇研修を行っている。</p> <p>現場で活動しているからこそ伝えられる対応力、現場力に定評がある。</p> <p>ファッション関係、大手企業をはじめ、海外ハイブランド、医療、金融、学校、美容関係等、顧客は多岐に渡る。</p>
	寺西千代子	<p>元外務省儀典官室企画官/日本マナー・プロトコール協会理事</p> <p>津田塾大学卒業、同年に外務省入省。外務省儀典官室に 10 年あまり在籍し、国賓・公賓の訪日接遇を担当する。米国、英国、イタリア、カナダ、フィンランド、国連代表部、バチカンなどの在外公館勤務を経た。</p> <p>外務省を定年退職後は、外務省研修所その他で講義を行なっている。著書に「世界に通用する公式マナープロトコールとは何か」(文春新書)他</p> 
	角 茂樹	玉川大学客員教授、岩手大学客員教授、上智大学非常勤講師、

		<p>川村学園女子大学特任教授</p> <p>1977 年に一橋大学商学部を卒業し外務省入省。1980 年オックスフォード大学卒業。外務省国連 PKO 室長、国際連合日本政府代表部一等書記官、駐タイ公使等を経て、外務省国際社会協力部参事官として、ニューヨーク市の国際連合本部ビルで開かれた障害者権利条約起草に関する作業部会に日本の首席代表として参加し、障害者権利条約締結に向けた調整を行った。</p> <p>また世界エイズ・結核・マラリア対策基金(グローバルファンド)の理事も務めた。ウィーン国際機関日本政府代表部大使を経て、2008 年から国連大使、2011 年から駐バーレーン特命全権大使、2014 年から駐ウクライナ特命全権大使。日・ウクライナ投資協定の署名などを行った。タイ国王、バーレーン国王、ウクライナ大統領、モルドバ大統領より勲章を受章。数多久遠著『北方領土秘録』の隅繁彰大使のモデルとされる。</p> 
パフォーマンス表現・対応力	橋本ワコ (女性受講者向け)	<p>waco styling 代表/パーソナルスタイリスト&メイクアップ・アドバイザー/一般社団法人日本スポーツビューティ協会代表理事</p> <p>一部上場企業の役員秘書として実績を重ね、トップクラスのビジネスパーソンたちが輝く姿に数多く触れる中、人を輝かせる技術・理論をもっと追及したい、と発起。ファッション、メイクを軸に、専門技術を独自の視点で活かした「トータルで人を輝かせるスタイリング」を追求している。</p> 
	伊東和子 真坂美名 (男性受講者向け)	<p>資生堂ジャパン株式会社 プレステージブランド/専門店事業本部 首都圏支社所属</p> <p>企業、学校、社会貢献など様々な生活者との接点でビューティー講座、身だしなみ講座を担当</p> 
観光ビジネススキル	松岡明子	<p>NPO 法人 GICSS 研究会副理事長/全国通訳案内士</p> <p>東京およびロンドンにて丸紅勤務の後、アメリカカリフォルニア州カーメルにてホテル勤務。その後通訳案内士として約 40 年。</p> <p>あらゆる現場をこなし、特にインセンティブツアーや、各国の VIP</p>

		<p>対応に実力を発揮してきた。1993 年より若手の新人ガイドの育成研修講師としても従事し、GICSS 研究会創立以来、副理事長を務める。</p> <p>新人ガイド実務研修その他の研修を担当し、評価委員やガイド技術検定の試験官・勉強会リーダーを務める。著書に「通訳ガイドがナビする東京歩き」IBC パブリッシング出版がある。明るく優しい人柄と相まって、日本のトップレベルガイドの一人としての指導力にも定評がある。</p> 
--	--	---

第 13 日、第 14 日 認定試験・プレミア・ガイド・メンバー」(PGM)交流会

2022 年 2 月を目途に以下の項目について、認定試験を実施する。以下の 3 項目の試験による総合点で競います。

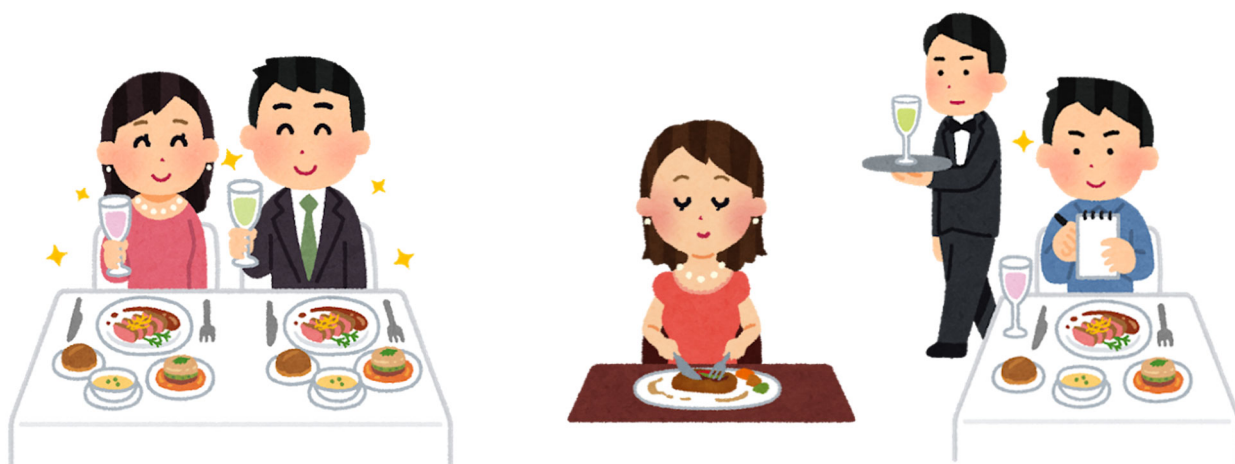
試験項目		説 明
中間審査	プレゼンテーション力審査	第 10 日～12 日で実施したプレゼンテーション演習における相互評価
最終審査	① 知識力審査 2 月 13 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・7つの専門分野における試験 ・外国人の質問に対して、どのように回答するか ・英語等による回答 ・3時間半程度の試験時間
	② 総合審査 2 月 14 日(月) 会場は、レストラン Terrace Dining TANGO (テラスダイニング・タンゴ) コース料理やワインセレクション等を体験していただきます。	<p>プレミア・ガイド・メンバー」(PGM)交流会を兼ねる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審査は、評価委員のホテルや事務所、自宅等からの自動車による送迎から、昼食のアテンドなどリアルな状況における模擬演習とする。 ・車窓ガイド、レストランでの対応等総合力が試される。 ・着席 ・VIP などの顧客の満足度を得るパフォーマンス ・評価委員としては、通訳案内士のほか、講師の方々、主要旅行会社、コンシェルジュ、元大使・公使、日本の企業の取締役等を予定している。



Terrace Dining TANGO <http://www.tango-tpt.com/>

見上げれば東京タワー、目の前には美しい一皿が並ぶプレミア空間

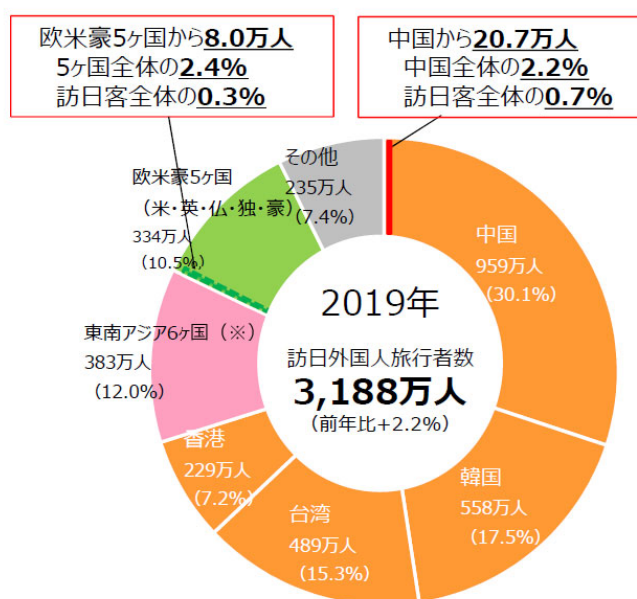
「Terrace Dining TANGO」は、日本の文化である“おもてなし”を、まるで異国に足を踏み入れたような個性的なダイニング。心の安らぎを感じるガーデンテラス、世界の様々な食材を使った「World Ocean Grill」によって表現します。誰も見たことがない唯一無二のレストランが、東京タワーのふもとで新しい歴史を刻み始めます。(一休より)



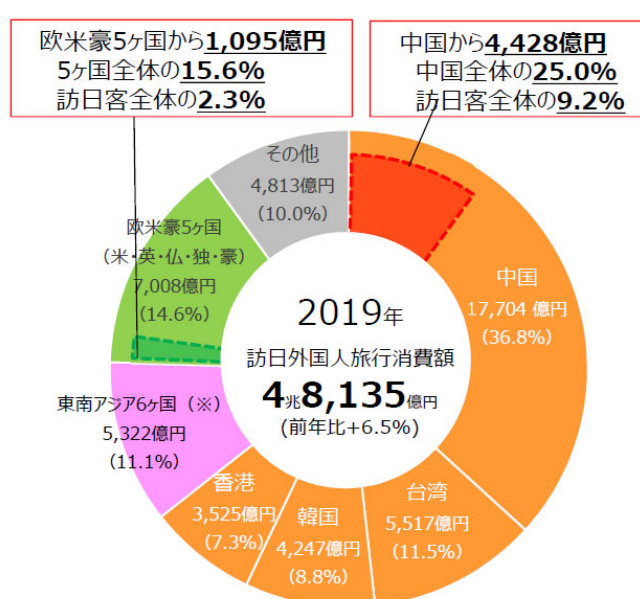
良質なインバウンド観光サービス創出に向けた観光戦略検討委員会

観光庁ホームページにて、2020年10月22日に発表された「上質なインバウンド観光サービス創出に向けた観光戦略検討委員会」の資料2「訪日外国人旅行消費の増加に向けて」（観光戦略課）によると、「富裕旅行者は、欧米豪5か国と中国だけでも、全体の1.0%の旅行者で消費全体の11.5%を占める。」と報告されている。

訪日した富裕旅行者数



富裕旅行者の消費額



※東南アジア6ヶ国は、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、シンガポール、インドネシア

2

つまり、富裕旅行者の割合を1ポイント拡大すれば、消費額は10ポイント以上の拡大が見込まれ、この富裕層への取組がおおいに重要であることが判る。

金額規模は、欧米豪5か国で約1100億円、中国で約4400億円、合計約5500億円となっており、コンテンツやガイドの充実により、さらなる拡大も見込める。

また、本委員会の議事録によると以下のような発言が掲載されています。

◆「課題に挙げられていないのは、面を作ることができていないこと。宿泊施設は大事だが、この状況下で進めるのは厳しい。それをカバーできるのはヒト。観光産業以外の人も含めて面を作っていくことをしないとどんな強みも活かさない。DMOに限らず地域のリーダーを作り育てていく。そのために企業に人材育成の必要性を理解していただく必要もある。規制緩和も必要かもしれない。」

◆「富裕層向けのサービスに慣れていないところを鍛えていく必要がある。富裕層の知的好奇心・探求心に応えられるような、幅広い分野で高い専門性を備えて説明できる人、本人が伝えられなくても翻訳して伝えていく人材が必要。海外にアクセスできない魅力ある産業の人にも注力しうまくマッチングできたらよいのではないか。」

◆「日本における富裕層の取組の歴史は浅い。オーストラリアは 10 年前に次の世界を作るようなビジネスエリートに来てほしいと言っていた。日本でも、富裕層向けコンテンツを多く仕込んでストックしておく必要がある。5つ星ホテルができて、地域とつながりが薄く地域としてのサービスレベルが合わないということは実際起こっている。地域として取り組むことが大事だ。また、ガイド育成方法は変えていくべき。」

◆「語学だけでなく、教養があり、相手の教養レベルを汲んで組み立てられるガイドが必要。多様な方を育てる仕組みが必要。最後に、富裕層に来てもらいたいのであれば予約を確実にすることは必須である。

「実行チームについて、宿泊施設を整備することと同列ですべきは人材育成。情報発信、人事インフラの整備、コンテンツの磨き上げをすべて同時に進めていくことが必要。日本は良質なものを安価に提供するのが得意だが、富裕層が日本に来てもお金の使い道がないのとよく言われる。付加価値をつけるブランディングを同時に進めていくべき。」

以上のように、本検討会の多くの委員が人材育成の必要性を訴えている。

(別添資料)

プレミア・ガイド育成プログラム
質問一覧 (単元毎)

日本文化体験交流塾 通訳案内士育成室

【日本の宗教】 3月8日(月)

「ビジネス ZEN 入門」は大変参考になる一冊で拝読させていただいています。漠然とですが、ZEN が目指すところ、キリスト教、イスラム教など諸宗教がめざすところの向こうにある、普遍的真理とでも言える物を求めているのかなと感じます。

- ・ユダヤ人のお客様から、日本人は宗教を学ばずどう善悪を判断するのかと訊かれ、学校と家庭の教育で学ぶと答えましたが、海外とは宗教というものの位置づけが異なるのでしょうか？
- ・日本人の規律正しさと協調性と宗教との関連は？
- ・朝の気づきと禅との Empty yourself という共通点。

・世界の宗教と日本の宗教との共通点について教えてください。
・シルクロードから伝わった仏教、自然の恵みに感謝する神道、世界の人々と根本的に心通じ合うものに興味を抱いております。

・日本人の日々の行動に禅はどのように影響を及ぼしているのか？
たとえば、サッカースタジアムをゲーム終了後に清掃しているサッカーファンの行動は禅と結びつくか？

・宗派によって座禅の作法や説明が違い、外国の方が理解している Zen も間違えた意味で理解されていることもあり、禅、禅宗、座禅、瞑想を整理して説明していただきたいです。

・日本人同士でも容易には説明しづらい「わび」「さび」の概念について、先生ならば具体例とともにどのように説明なさいますか？
まずは日本語で、続いて英語でデモ解説が可能であれば、お伺いしたいです。

・日本人とキリスト教徒、イスラム教徒、ヒンズー教徒との間にある宗教観の違いはどのようなものか。

- ・海外のお客様は「神道」をどう思っているのか知りたいです。
- ・説明時間が限られているときの有効なプレゼン方法。

- ・マインドフルネスは禅なのでしょうか？
- ・密教についてわかりやすく説明するにはどうしたらよいのでしょうか？
- ・寺の歴史上、宗派が変わっても大丈夫なのでしょうか(永観堂など)

・禅は宗教なのか、哲学なのか、とよく聞かれます。Salvation に対する感覚のずれを感じます。考える事によって、救われるのでしょうか？

<ul style="list-style-type: none"> ・禅の特徴や他宗教、多宗派への影響 ・日本及び琉球文化に与えた影響 ・琉球での禅宗について
<p>・日本人の宗教に対する考え方が現在の新型コロナウイルス感染症に対する日本人の対応にどのように影響していると思われますか？</p>
<p>・外来の仏教がいかに神道や修験道と習合し、日本独自の仏教となっていったのか。真言宗のような密教と他の宗派との大きな違いは何か。鈴木大拙の思想について学びたい。</p>
<p>・禅について、海外の顧客がいかに理解するか。ツアーで禅僧のおっしゃっている内容を逐次で説明する事は難解なことがあった。妙心寺で座禅を体験して英語で説明する僧の話がとても役に立ったことを覚えている。</p>
<p>・ZEN は海外に、特に富裕層には広く知られている言葉だとは思いますが、端的にどのように説明すれば正しく理解してもらえるのか。 外国人は ZEN のどの部分に最も惹かれるのか。ZEN の話題を広げるために、どこにご案内するのが一番効果的か。</p>
<p>・お釈迦様は、日本人にはいわば神様の存在、上座部仏教の僧侶にはロールモデルであるといった理解をしているが、禅宗では？禅宗の成り立ち、発展過程をきちんと知りたい。</p>
<p>・神社では赤色と緑色が使われることが多いが、なぜ緑色が使われることが多いのか。</p>
<p>・インドネシアに滞在したことがあるが、モスリムは「人と人との約束は間に神が介在しており、神の意志によっては約束が守れないことがある」と考えており、人間関係重視で約束は絶対と考える日本人との間でトラブルが起きることがあった。宗教が背景となって日常生活に影響することは様々な宗教間で考えられると思うが、講師はそれをどうとらえ、またどう解決していくか。具体例とともにご教授願いたい。</p>
<p>・仏教が日本の歴史や文化に与えた影響に関して、禅宗と他の仏教の違いはどのような点でしょうか？</p>
<p>・廃仏毀釈は現代日本人の宗教観に大きな影響を与えているように感じます。講師の先生がガイドだったら廃仏毀釈の日本人の宗教観に対する影響についてどのように説明されるか伺ってみたいです。</p>
<p>生まれてから、神道は自然信仰、仏教は先祖信仰というお付き合いをしてきたが、これを日本人の一般的なことだと話してもよいのかどうか。座禅の仕方の英語での説明方法。</p>

<p>・私は常日頃、ごく自然に、神社にお参りしたり、法要でお寺に拝みに行ったりします。海外からのお客様に「あなたは仏教徒？神道？」と聞かれることがよくあります。どのように答えればお客様には理解しやすいでしょうか。</p>
<p>・現存する宗教団体についてお客様に訊かれた際にどこまで固有名詞や社会との関係などを説明してよいか社会的、政治的影響への配慮からガイドラインを教えて頂ければと思います。</p>
<p>・他国では倫理、基本的な思考に宗教的な背景が影響されています。日本では宗教を信じる事に自由度が高く、束縛は全く受けないと考えて良いのでしょうか？</p>
<p>・各宗派の違いを端的に表現するには何を軸に話せば良いか。 信徒数等が地域ごとに偏りがあるのかについて。 Zen=仏教となっている方へどのように誤解を解けば良いか。</p>
<p>・寺社に訪れる観光客に期待すること、また、外国人観光客に対してメッセージがあれば教えてください。 ・一神教信者の方に多神教の寛容さを説明するにはどのようなキーワードがあるとお考えでしょうか。 ・禊の習慣は日本人のきれい好きの起源といえるのでしょうか。</p>
<p>・インドから中国を通して伝わった禅ですが、中国に比して特に日本で文化や日本人の生活にこれほど、影響を与えた要因はなんでしょうか？ ・禅と共にもたらされた茶の湯について、「禅林で実施される本来の茶の湯は、巷の作法とは独立して行われる」と聞いています。どのように違いますでしょうか？</p>
<p>・富裕層の方はユダヤ系の方である場合が多いです。そのような方をお寺にお連れする際、よく、卍（幸福の印）のマークに反応され、不快な表情をされることもあります。この印はナチ党がシンボルとして使用していたハーケンクロイツではなく、日本では寺院によく表示されている印であり、「幸運」の意味を持つということを伝えています。実際は、ナチスがこの鍵十字をシンボルに使用したきっかけは、シュリーマンがトロイの遺跡で鍵十字の印を見つけ、これをアーリア人の象徴として使うようになったからだそうです。アーリア人はバラモン教を作り、仏教はバラモン教に影響を受けている、と聞きます。そうすると、あながち「ナチスのハーケンクロイツと日本の寺院の卍は全くの別物」と、はっきりとは言えないのでは、とも思えます。「このマークはナチスのシンボルか？」という問いに正確に、かつ簡潔に答える方法をお聞きしたいです。</p>
<p>・地域によりまた宗派により現代でも習慣が異なります。現代の宗教観や習慣などどのように説明されているのか講師のお話を聞きたいです。</p>

・神道は創始者も経典もなく、宗教というより伝統とか社会的習慣のようなものではないか、とお客様からご意見を頂いたことがあります。このように考えると仏教との共存などにも、ご納得がいくようでした。宗教と捉えないことに抵抗はありますが、わかりやすくご理解頂くためにそのように答えても差し支えないでしょうか。

・仏教が伝来し日本で根差すことによって、対抗上、神道が宗教としての立場が確立してきたという考え方がある。この点をどのようにわかりやすく説明すれば良いのか？

・外国人富裕層も親しむヨガ、マインドフルネスと、禅宗の相互関係の整理。

- ・なぜ、廃仏毀釈が起こったか？
- ・神仏習合の度合いは宗派によって違うか？
- ・日本の仏教は上座部仏教側からどう見られているか？
- ・道教、儒教が日本に与えている影響
- ・神道と他国のアニミズムとの共通点、相違点

・日本人がなぜ禅宗を取り入れ、その考え方が日本人の考え方にどのような影響を与えたのでしょうか？
もともと日本人はこのような考え方を持っていたのでしょうか？
ZEN として世界に発信していることは何でしょうか？

・座禅と他宗教に於ける「黙想」などとの文化比較や、宗教間対話に向けた「禅」の可能性について、講師の考えをうかがってみたいです。

・日本人の宗教観について、過去と現在で何故変わってしまったのか知りたいです。地元の見附市出身の弘文は、シティーブ・ジョブスの師ですが、何故、アメリカで禅が開いたのか、そして、
現在どのような影響を与えているのか、知りたいです。

・西洋のキリスト教は長い間、異端を弾圧してきましたが、それとは対照的に日本仏教では多様な教義を持つ多くの宗派が生まれ、共存してきました。この違いはどこからくるのでしょうか？

(理事長の宗教講座を受講し、「仏教には膨大な量の経典があるので、異なる経典をターゲットとして各宗派が生まれた」ことが分かりました。西洋との違いは、他にも理由があるのでしょうか？)

・16C に日本にキリスト教が伝来した際は信仰が広がりましたが、明治期に解禁になってからはキリスト教信者は少数です。同じ仏教・儒教国である、お隣の韓国は人口の3割近い信者がいるのに、なぜ日本では少数なのでしょうか？

・皇室と神道について、神話の部分をどのように伝えるべきか

・禅宗が茶道に与えた影響を具体的にご解説いただきたい。

・禅宗とマインドフルネスの違いについて

・密教の曼荼羅図は密教の宇宙観を説明しているというが、より詳しくご説明いただきたい。

・神仏習合・本地垂迹について

・誤解がない様に日本の宗教を伝える為に、ガイドとして学ぶべき事。

【舞台芸術】 3月9日(火)

<p>・歌舞伎を Japanese Opera と説明しましたが誤りですか？</p>
<p>野村万作さんの著書を読み、言葉を超えて「心を伝える」ことのできる舞台芸術に打たれました。むずかしい言い回しを飛び越えて一言で「テーマや背後の景色」を完結明瞭に伝えるコツをおしえてください</p>
<p>日本の舞台芸術と海外のものとの類似性と独自性。何が海外のものとは違うのか、そしてそれはどういう起源によるものか。</p>
<p>外国人でも退屈しない、わかりやすい能の演目があれば教えていただきたいです。 能、狂言と歌舞伎で伴奏する三味線、笛、太鼓の違いについて、詳しく教えていただきたいです。またどのようにして演奏者になるのかもお聞きしたいです。</p>
<p>イヤホンガイドでは、古典芸能に初めて接するインバウンドのお客様向けに理解を深めて頂くため、日本語のものに比してどのような捻りを工夫されていますか？</p>
<p>日本人と外国人では「舞台」というものの考え方にどのような違いがあるか。</p>
<p>・どのように事前説明をして、どこを見ていただくのか</p>
<p>・海外のお客様でも楽しめる歌舞伎の演目は？ ・現代劇やミュージカルでお客様にお勧めできるものは？</p>
<p>芸術監督や演出家のいない歌舞伎や能では、本来の形を保つのは難しいのではないのでしょうか？ また、特に男性だけが演じる歌舞伎については、外国人のお客様は偏見があるように思います。偏見を、『違いを理解して受け入れる』ようにできるのでしょうか？</p>
<p>歌舞伎、文楽、能、狂言の、入門編の演目は、それぞれどういったものがありますでしょうか。</p>
<p>日本の舞台芸術が海外のそれらとどこが同じように似ており、どのように違うのか、お客様の出身国の文化と比較しながら説明したいので、他国のものとの相違点、共通点を教えて頂ければと思います。</p>
<p>日本の舞台芸術で日本語ができなくても理解しやすく、一番楽しめるものとしては何をお勧めされますか？</p>

<p>歌舞伎を英語オーディオガイドで鑑賞する以前に伝えておきたい情報について。 屋号ごとの特色。 能・狂言等の外国人向け鑑賞ポイントについて。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・各々の演者(役者・奏者・演奏者など)さんが演じるうえで一番大切にしていることは何でしょうか。 ・裏方さんのバックグラウンドについて伺いたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・今後、歌舞伎の舞台に女性が立つようになることは、ありえますか。 ・文楽は3人の人形遣いで上演されますが、この3人はいつも同じチームを組んでいるのですか。また、実際、上演する時には、主遣いの方は、他の2名の方とどのように息を合わせるのですか。
<p>お客様を歌舞伎にお連れする際の、効果的な方法を知りたいです。(演目の日本独特の内容をどのように事前にお伝えするか、など。)</p>
<p>歌舞伎や能、文楽は日本人でも教養がないと理解できないと言われていています。退屈に思われな いで鑑賞する方法があれば知りたいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・日本の舞台芸能が琉球に与えた影響について ・現代の日本の舞台芸能の移り変わりについて
<p>・ドイツではコロナ禍の早い段階で音楽家の生活を経済的に支える制度が確率したと聞いています。日本では そのような話を聞いたことがありません。その理由は？文化的背景は？</p>
<p>能が薪能として一般民衆に受け入れられていった経緯。能の仮面が意味するもの。大衆演劇としての歌舞伎 の発展の歴史。代々襲名披露し、親子で技を受け継いでいく歌舞伎の伝統と革新。</p>
<p>非常に具体的な悩みですが、突然、歌舞伎が見てみたいというお客様に幕見をオススメしたいときに、空いて いる時間だと演目がちょっと分かりにくい、動きがあってわかりやすい演目には時間が合わないなどで結局諦 めざるを得なかったという事がありました。体験時のうまいアレンジの仕方があればお教え願いたいです。</p>
<p>歌舞伎を見たいというお客様が実際は 1 幕くらいの時間で飽きてしまうようだった。日本人でも理解が難解な舞 台芸術を英語でざっくり説明する技術が問われます。</p>

<p>能や歌舞伎など古典芸能の魅力全般について、どこが外国人の最も関心を持つ部分であるのか。どのように説明すると効果的か。</p> <p>チケットの急な手配でどのような手段やネットワークがあるか。</p>
<p>表面的なことしか知らないので、考慮中。</p>
<p>・歌舞伎は女性が発祥で、今日江戸時代のような規制の問題は見られないにも関わらず、なぜ江戸時代の慣習が尊重され、女性が歌舞伎の舞台に上がることがないのか。</p>
<p>① 伝統芸術につきものの、残すべきものと変えるべきものについて。新しい試みも多い歌舞伎を題材に講師の見解を伺いたい。②歌舞伎と比べ能の説明はむずかしい。結界である白洲を境としたこの世とあの世が入り混じった舞台での GOHST STORY という位置づけから入ったらどうか、と考えているが講師の見解は。</p>
<p>能楽師の発声や抑揚は独特ですが、由来や意味がありますか？</p>
<p>東京の歌舞伎座では、外国人用の案内音声があるが、歌舞伎や人形浄瑠璃などサポートツールがない場合、どのような案内ができるか。</p>
<p>歌舞伎と文楽では、同じ話の同じ場面を扱っても演出が大きく違いますが、具体的な決まり事がありましたら、ご教授をよろしくお願い致します。</p>
<p>歌舞伎と文楽では、同じ話の同じ場面を扱っても演出が大きく違いますが、具体的な決まり事がありましたら、ご教授をよろしくお願い致します。</p>
<p>能が伝えたいメッセージとは？</p> <p>能と他の伝統芸能のとのつながり</p> <p>神楽の見方</p>
<p>歌舞伎、文楽、能すべて日本の素晴らしい芸術です。お客様と鑑賞するときどのように説明するかが、とても難しいです。</p> <p>自分自身でも時々鑑賞しますが、見ただけではわからないところがあります。外国の方が日本の舞台芸術を鑑賞理解するのを助けるためどんなことを学んだらよいでしょうか？</p> <p>舞台芸術が持つ表象する思想性の部分について、特に関心があります。</p>
<p>私のいる新潟県では、佐渡が薪能で有名です。フランスの方々が多くいらしています。何故、フランスの方は、能に興味を持たれるのでしょうか？</p>
<p>伝統芸能の家元制度について、外国人から「閉鎖的だ」と言われることがあります。(特に女性を受け入れない歌舞伎について。)どのように説明すれば良いのでしょうか？</p>
<p>歌舞伎・文楽・能楽等の舞台芸術の世襲制について考えたい</p>
<p>・お能における「間」とは？</p> <p>・インバウンドのお客様が初めて鑑賞するのにふさわしいお能の演目とは？</p>
<p>先生が海外のお客様に日本の舞台芸術について語られた際に、受けられた質問の中で一番困られた質問、又それをどの様に解決されましたか？</p>

【美術工芸】 3月10日(水)

<p>・北斎の相撲取りのスケッチとドガの踊り子の絵の対比を一番面白く感じましたが、北斎以外にそのような例がありますか？</p>
<p>備前焼など体験の場において行程説明を同時通訳する機会が工芸案内には多いのですが、わかりやすく説明するための日欧・中工芸品の比較例などがあれば教えてください。(Bone China は牛の骨を使用・など)</p>
<p>美術品、工芸品のそれぞれの特徴をたとえば3行で説明するための勉強の仕方。</p>
<p>外国人富裕層の好みに合う作家、芸術家がいるなら教えていただきたいです。最近モダンアートが海外で人気ですが、モダンアートの鑑賞法、押さえておきたい作家、芸術家の名前の情報がほしいです。</p>
<p>浮世絵や陶芸品等、金に糸目を付けない富裕層(富豪)の購買意欲を現場で目の当たりにした場合、先生方ならばどのようにコントロールされておられますか？</p>
<p>日本の美術・工芸と海外の美術・工芸が、どのように相互を刺激しあい、今日に至っているか。</p>
<p>・海外のお客様の視点で見ると、どういう点が魅力的なポイントとなるか ・様々ある美術工芸品の中で、必ずお見せすべきものは何か</p>
<p>・現代美術の注目作家は？又、見ておくべきものは？</p>
<p>日本では美術と工芸の距離は、近い将来どのように変化していくでしょうか？「ものを持たない」断捨離の風潮が発展していけば、 かつての二畳台目のような、削ぎ落された文化が発展するのでしょうか？</p>
<p>東京でのお土産を聞かれる時、江戸切子をお薦めしています。 お客様にはそれぞれお好みがありお選びいただきますが、これぞ江戸切子というと、何色のどんな形でしょうか。</p>
<p>海外のVIPから見た場合、海外市場での日本の美術・工芸作品が他国、他文化のそれらと比べてどこが特徴的に魅力的であるのか、高額な資金を使ってでもそれを購入したい、といったモチベーションになるのか富裕層の心理のポイントを教えてください。</p>
<p>浮世絵はヨーロッパでも広く知られ、収集されておられる方も多いです。葛飾北斎、安藤広重の作品を鑑賞するのに一番お薦めの美術館を教えてください。</p>
<p>日本芸術を説明する上で外せないポイントについて。 芸術の専門家でない立場で、語れる内容の限界はどこなのかについて。伝統工芸について。</p>
<p>・海外に渡ってしまった美術品の中で、国宝に値する作品を教えてください。 ・日本の芸術・工芸家の支援策は整っているほうなのでしょうか。</p>
<p>・現代の浮世絵作家が減ったのは、明治以降の西洋画の普及と関係があるのでしょうか。現代の浮世絵作家はどのくらいいらっしゃいますか。</p>
<p>美術館にお客様をお連れする際の、「つかず離れず」な対応についてコツをお聞きしたいです。過去に何度かFITのお客様のご希望で美術館に同行しました。集合時間だけ決めて自由行動にしましては「さぼっている」ように思われるかと思い、ずっとついて回り、英語のプレートに情報が少ないときは、日本語のプレートに書いてある情報を訳してお教えしたりしましたが、理想的な同行の仕方をぜひお聞きしたいです。</p>

幅広い知識が必要な分野なので外国人に人気のあるものにターゲットを絞った講義をお願いしたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客に対する説明の際に気を付けるべき点 ・欧米文化との繋がり
・日本ではどうして繊細な美術品や精巧な工芸品が一部の貴族階級ではなく、一般市民のレベルで発展してきたのでしょうか？
<p>伝統工芸品をこれからも保護し発展させていくための工夫。後継者問題について。日常的に普段使いしていくためのヒント。</p> <p>外国人が体験する際の注意点。</p>
浮世絵は江戸を中心に発展したが、当時大阪や京都で上方浮世絵が作られていたと、大阪の上方浮世絵館に行ってみて知った。当時の江戸浮世絵と上方浮世絵の関係を知りたい。
美術に興味を持つ富裕層がアジアの中の日本の美術・工芸を理解するために、国宝級のものから現代アートに至るまで、どのように説明していくのが良いか知りたい。
日本の美術品と諸外国の美術品がお互いどのように影響しあったのか。日本美術や伝統工芸品の技術を受け継ぐための課題は何か。
和紙について、製法や利用法など更に詳しく学びたいと思う。
美術工芸の中で親しめないのは陶芸と書。三筆、三蹟の良さもよくわからないので、鑑賞のツボを知りたい。また、高額商品の購入を希望されるお客様への対応を、やるべきこと、やるべきでないことから学びたい。
・源氏物語において、「大きな瞳が美しい」という描写があるとされているが、それにも関わらず、なぜこれまでの歴史上の日本画においては平安時代を含む全時代を通して細い目の女性が美人とされているのか。または、なぜ細目の人々が全時代を通して日本画に表されているのか。
浮世絵は権力者や金持ちの特権であった絵画を印刷という技術で大量生産できるようにし、庶民のものとした。それによって絵のテーマや構図も変化し、ヨーロッパの印象派にも大きな影響を与えた。しかし一人で生産可能な「絵」から共同作業となる「印刷」への過程では、技術革新もさることながら、システム構築に様々な苦労や江戸としての時代背景があっただろうことが想像できる。その辺の話をゆっくり伺いたい。また同時代、ヨーロッパにはリトグラフがあったが、ジャーナリズムへの発展は見られたものの、何故浮世絵のような新しいジャンルの美術にまで発展しなかったのか。
日本の竹細工が美術品として西洋の美術館に展示されていて、日本独特の「わびさび」を感じる西洋人が多いようです。竹工芸の芸術的側面について勉強したいです。
東京江戸博物館の研究者でいらっしゃる講師の先生に博物館で外国人観光客が関心を持たれる、または人気がある展示は何かそしてその理由についてお聞きしたいです。
東京の歌舞伎座では、外国人用の案内音声があるが、歌舞伎や人形浄瑠璃などサポートツールがない場合、どのような案内ができるか。
博物館には、戦国時代に書かれた書画や 武士が着ていた着物などが、殆ど損傷ないままで展示されています。技術の進んだ現代以前、例えば江戸時代などにはどのように保管されていたのか、ご教授お願い致します。

<p>妥協なく、ものづくりに取り組む「職人氣質」は、日本文化の美点の一つであると思うが、それが特に日本で広く共有されている背景は何か？</p>
<p>現代アートのトレンド</p> <p>日本の現代アート作家の世界での立ち位置</p> <p>日本伝統工芸は生き残れるか？</p>
<p>日本画、特に明治維新前の西洋画と区別される前の純粋な日本画の特徴、技法について、浮世絵についても詳しく知りたいと思います。</p>
<p>美術品や工芸品について、技術的な面に関する英語説明に加えて、ブランド戦略という切り口に関心があります。</p>
<p>時々、縄文の火焰土器(新潟県に唯一の国宝)をご覧にお越しになる欧米の方がおられます。芸術としての美術・工芸ではなく、生活の中の美としては、アメリカン・インディアンも同じと思っています。日本人の美意識変換の歴史が知りたいです。</p>
<p>西洋では絵画や彫刻は工芸作品よりも一段上に見られています。日本では工芸作品も芸術作品として高く評価されるのはなぜでしょうか？</p>
<p>伝統美術・工芸品の後継者、担い手不足等、抱えている問題点</p>
<p>工芸品には国宝クラスの高位のものもあればアイヌの方々がつくられる木工品のような民芸品もあるが、民芸品の魅力について。</p>

【産業・社会家庭・暮らし】 3月21日(日)

<p>・日本人の特長は、3P(Polite, Patient, Punctual)と伝えていますが、その中で創造性が損なわれているとも思っています。生産性と多様性がキーですが、どう進めるべきでしょうか？</p>
<p>・日本人の特長は、3P(Polite, Patient, Punctual)と伝えていますが、その中で創造性が損なわれているとも思っています。生産性と多様性がキーですが、どう進めるべきでしょうか？</p>
<p>日本の現状は抽象的な説明が多く、具体例を出しにくいのが自分の課題です。具体的にどんな例をつかい、データとしてどういう例をあげて社会現象をせつめいしていらっしゃるか、ぜひ、教えてください</p>
<p>移民、難民の受け入れと現在の研修生制度との整合性 SDGsに対しての日本の取り組み</p>
<p>現在の日本の様々な統計で海外と特にちがう項目を教えてください。日本の産業、社会家庭、暮らしの特色とは何か俯瞰してどのように説明できるか教えてください。</p>
<p>日本の現代社会や家庭・暮らしを語る上で、プライベートな実体験をウイットを込めて語ると親しみを得やすいのですが、先生方や参加者の皆様は、どのようにされていますか？</p>
<p>コロナ禍の「暮らし」について、日本と諸外国ではどのような違いがあり、それがコロナ感染や死者数にどう反映しているのか。</p>
<p>・「現在の日本の主力産業は何か」と尋ねられたことがあります。どのようにお答えするのが良いでしょうか</p>
<p>・日本は本当に豊かな国なのか？ ・中国やロシア、韓国との関係を端的に</p>
<p>中国の海洋進出とそれを阻もうとするクアッドのバランスの中で、中に挟まれる東南アジア諸国の政策は変化するでしょうか？ 日本は、大国の軍事衝突や侵攻に対抗しえるでしょうか？</p>
<p>今後、ポストコロナで東京への一極集中に変化はあると思われますか？</p>
<p>以前、大学教授をしているお客様イスラエル人のお客様から家族の在り方とビジネスの企業の特性の関連性について説明してほしい、と言われて苦慮したことがあります。他の社会と日本のビジネスがどう違うのか、伝統的な家族集団との関連性を教えてください。</p>
<p>現代社会の問題点にはどのようなものがあるかを良く聞かれます。シングルマザー世帯、ひきこもり、こどもの虐待等に対してどのような対策が取られているのか現状を説明できずに悩んでいます。</p>
<p>日本人のコミュニケーションについて。海外と比べると、どうしても大人しく、他人に無関心に見える日本人の特性について。 日本社会の魅力について。アピールポイントについて。</p>
<p>・日本が得意としてきたモノづくりは、AI化やロボット化が加速する中、どのようになっていくのでしょうか。 ・女性の社会進出が進まない1番の原因を変えるのには？</p>
<p>・少子高齢化社会で、労働力不足が叫ばれる中、女性や高齢者の労働力を活用する具体的な方法として、どのようなことが考えられているのでしょうか。 ・天文学的に増えた日本の借金ですが、これを解決するには有効な対策があるのでしょうか。</p>

<p>「なぜ日本は男性優先社会なのか？」という質問を受けることがあります。女性も男性と同じように大学進学する世の中になって久しいのに、企業の中ではなかなか女性が男性と同じように働くのは困難です。日本で女性が社会に進出できていない現状。そして、これからの社会でどのようにこの問題点が解決されていくのかを学びたいです。</p>
<p>一般的な日本人の暮らしを説明する際、最近では所得の格差があるのでどの層をターゲットにし説明すれば良いのか迷うことがあります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人視点からの日本と隣国、アジア外交について ・日本の女性社会進出問題の説明
<p>・日本では隣の住人の顔も見ることがないという人が増えていますが、私はもう少し「ゆるい連帯感」が持てる暮らし方を目指すべきと考えます。諸外国の状況はどうでしょうか？</p>
<p>女性の社会進出を阻むものとは何か。少子高齢化社会の日本の未来についての展望。貧困層・弱者が生きやすい社会を実現するために必要なこととは。外国人労働者受け入れについて。</p>
<p>トヨタやホンダ、パナソニックなど世界からも信頼されている会社が生まれる日本人の気質はどのように説明されていच्छるでしょうか。その証拠、のようなものが各地を歩いている最中にお見せできた、ひとつのストーリーになりそうで、良いなあなどと思います。</p> <p>また冷たい飲み物、温かい飲み物が混在する自動販売機が生まれるまでにいたる開発と、開発者にみる日本人気質とか、そういったものもうかがえるとありがたいです。</p>
<p>日本の街並みがきれいである事は顧客の誰もが関心を持っている。そのことを自分なりに説明したが、講師からも学びたい。顧客から「日本女性は優秀な人がいるのに、なぜ女性の地位が低いのか」と聞かれた。その点も社会進出や生活の面から整理したい。</p> <p>戦後の経済の変遷について学びたい。</p>
<p>日本の政治や経済(特に金融制度や社会保障、産業)についてまだまだ知識が足りません。知識層のお客様と議論するまでには何からどのように理解を進めるべきか。教育制度の違いや日本の特徴についてもきちんと整理すべきと考えます。</p>
<p>細かいことだが、大きな金額(所得や家の値段など)について、比較する際に最もふさわしい単位は？その時の為替で伝えるのか？〇〇がxx個買えるとか？</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・日本の「サラリーマン」とされている人々の割合。
<p>野崎先生への質問。ネット等の発展により一般人でも一次情報に触れることができるようになってきた。何らかのイデオロギーをベースにした情報の取捨選択と構築を生業とするマスコミは、活版印刷の発明によって人々が聖書を直接読めるようになった宗教改革当時の教会を彷彿とさせる。今後マスコミはどうあるべきか、またどうやって生き残っていくのか、ご意見を伺いたい。</p>

<p>日本人の賃金格差が大きくなってきていると思います。正規雇用でない若者も増えていますが、それも多様性として受け入れられるような社会の仕組みを日本は今後作っていけるでしょうか？</p>
<p>福島原発事故は皆様良くご存知で、風力発電や(産業用)太陽光発電がなぜもっと増えないのかとご質問を受けます。初期設置に費用がかかる等の理由はあると思います。或いは、今後は増えていく途上にあるのでしょうか。ご教授お願い致します。</p>
<p>日本の国債発行残高は約 900 兆円、地方債発行残高約 200 兆円と合わせると約 1100 兆円である。主要先進国の中で最も高い水準にある。これによるハイパーインフレのリスクは？</p>
<p>靖国問題(いわゆる A 級戦犯合祀)について、角のたたない整理の仕方。</p>
<p>女性の社会進出遅れの原因 年金、健康保険制度は本当に続くのか？保険料と給付の内容。 日本の産業アドバンテージは得られるか？ 中国との渡り合い、バランスをどうとるか？ 日本の海洋資源はどうなっているのか？</p>
<p>特に現在の日本の置かれた経済事情についてと戦後日本がどのように経済大国になったかについても学びたいです。 日本社会の今の特徴、問題点は何でしょうか？</p>
<p>「就職氷河期」という概念を講師の方であればどう説明されるのかという点が気になりました。新卒一括採用や正社員制度などの日本の事情にあまり精通していない方に理解していただくうえで、比較的難易度が高いものだと思います。</p>
<p>明治期に日本の産業は目覚ましい革新をとげ、人々の暮らしが豊かになったことは、他のアジア諸国のお手本になっています。 何故？日本では可能だったのか？そんな、質問をよく頂きます</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・日本には千年以上の歴史を持つ企業が7社もあり、数百年以上の店・企業も数多く、「世界で最も老舗企業が多い国」です。これはなぜでしょうか？ ・(お客様から聞かれた質問)日本人は礼儀正しいと聞いていたが、お店で見かける日本人客は、店員に対して横柄だ。店員が挨拶しても返事をしないし、品物を受け取る時も店員がお辞儀をしてお礼を言っているのに無言だ。なぜか？
<p>女性の社会進出はなぜ進まないのか、ワークライフバランスが浸透しないのはなぜなのか、日本社会における問題点について</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・社会保障、税金などをシンプルに説明するには？ ・今後の日本のエネルギー問題、今注目のスマートシティについて

【日本の歴史】 3月22日(月)

<p>アメリカや欧米の人の観点から、今の日本史が教えていることと違っている点をご紹介いただきたいです。一例では、江戸末期に日本が開国した時期の、アメリカの世界戦略や、原子爆弾を日本に投下したことに關する日米の考え方など。善悪ではなく、欧米の観点からみた日本史の事実との違い、今の日本史では教えていない点を知りたいです。</p>
<p>・日本の男女差別等の遅れは、江戸から戦前までのヒエラルキーの名残だと思いますが、敬語等の美しい文化もあります。外圧によらず、良さを残して速く変革する手はあるでしょうか？</p>
<p>世界史における日本の時の流れについて対比・比較しながら説明するのが目標です。ぜひよろしくお願ひします。</p>
<p>日本の地理的要因からみた歴史の特異性。鎖国が与えたもの。 なぜ日本人は、古くは渡来文化、明治維新後の欧米文化、第2次大戦後のアメリカ文化、というように、海外の文化の取入れに熱心なのか。 アメリカ人が学ぶ日本の歴史。アメリカ人は日本の歴史をどのように学んでいるのか。</p>
<p>幕末から明治大正、昭和の歴史は学校時代にあまり習わず、国際関係をふまえて重要ポイント、特に外国人の興味を引く歴史的な事件、事象を教えてください。</p>
<p>触れることがタブー視されるような歴史上の事件や人物に触れなければいけない場面に遭遇した場合、国家資格としてのガイドとしては何に気を付けなければならないとお考えですか？</p>
<p>日本の歴史を従来の政治史中心の時系列的なものから諸外国との交流史を中心とする地域横断的に見た場合、どのような特徴が見えてくるか。</p>
<ul style="list-style-type: none">・日本人のルーツ・なぜ真珠湾攻撃をしたか・ヒロシマのあと、日本人はアメリカ人をどう思っているのか
<ul style="list-style-type: none">・天皇は何故滅ぼされなかったのか？・武士道はどのように成立したのか・切腹はいつから広まったのか
<p>“If we tell our history which we were taught in Japan to American students, what do they feel?” “What do you think important to keep the alliance between Japan & U.S.A?”</p>
<p>お客様から天皇について質問される機会が多いです。天皇の在り方の変遷、歴史について、また女性天皇誕生の可能性についてお話をお聞きしたいです。</p>
<p>戦争や民族問題など、政治的社会的に微妙な話題について熱心にガイドの意見を聞きながら論客のお客様がインテリ階級の方にはおられます。どこまでガイドの個人的意見を述べて良いかガイドラインを教えてください。</p>
<p>海外の方に一番興味を持たれる日本の歴史の分岐点はいつでしょうか？ 私は江戸時代と西洋文化を取り入れる明治時代への移行と思いますが、講師はどのように思われますか？</p>
<p>天皇と将軍との関係を完結に説明するにはどうすれば良いか。 Emperor とは？ 世界で唯一となれた歴史的背景について。</p>

太平洋戦争を語る時、相手を逆撫でしない話し方について。 日本の外交史(鎖国時代も含む)、それによる影響について。
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育において近代史(特に戦前昭和)に重点を置かないのはなぜでしょう。 ・原爆投下が是と疑わない米国人に対し何と応答すべきでしょうか？
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的事実の理解と暗記に焦点が当てられがちな、子供達に対する日本の歴史教育についてどう思われていますか。 ・明治維新の限界があるという事ですが、その原因は何とお考えでしょうか。
日本人の中で「日本史の中で人気のある時代」は戦国時代や江戸時代だと思います。よく時代劇のドラマでも取り上げられる時代です。西洋人にとっては、日本の歴史の中でどのあたりの時代が人気なのでしょう？
明治以降の日本と諸外国(特に中国と韓国)との関係、また広島長崎の原爆投下などアメリカ人への説明では特に日本人の立場でどう伝えてよいのかお教えいただきたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・天皇について(天皇と将軍の関係)
江戸幕府が鎖国政策をとらなかったら、歴史はどう変わっていたと思われますか？
天皇制と将軍との関係をどのように外国人に説明するか。 明治維新とは何だったのか。江戸時代の武士と町人の暮らしについて。
天皇と将軍との関わり方と合わせて、天皇と一般の人びとのかかわりもどのようにご紹介するとわかりやすいか教えていただけるとありがたいです。 また明治維新のときの流れが、今の政治にも続いているなどの日本の階級についてもうかがえたらと存じます。
第2次大戦後に日本が韓国に謝らないことをどう思うか、など人によって異なる意見を様々な立場から聞きたい。
歴史を話しても役に立たないことが多く、歴史上の人物の固有名詞は出さないようにしている。しかし内容を理解していないと説明ができない。海外の顧客が、歴史上「なぜこうだったのか」に焦点を当てて学ぶ必要性を感じた。
お客様を飽きさせず、効率よく日本の歴史を理解していただくコツは何か。天皇制の特徴や課題について正しく説明するために何が必要か。歴史の出来事の中での諸外国との関わりや、その時諸外国では何が起こっていたのかなど、しっかり整理したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・藤原道長、源頼朝の幼少期の人柄や特徴。上杉謙信の女性説の真偽と、それを示唆するエピソード。
天皇制は世界最古の王室だと言われている。長く続いた理由は数多くあると思われるが、外国人として外から見たときにどう思うか。
「日本が第一次世界大戦に参戦したのはなぜか？」という質問をお客様から受けて困りました。自分なりに答えましたが、正解があるとしたら、教えて頂きたいです。

<p>芸術のように自分自身の五感で感じたり、現代社会のように自身が日常生活を送っている時代において、自分で調べることができるテーマと異なり、歴史には常に様々な説があり、「勝者の歴史」という言葉もあるように特定の説をそれが真実であるようにお客様にお話しすることは、時に誤解を生じかねないという問題があるように感じます。私は時々政治歴史学者である恩師(北岡伸一先生)が「自分の目を見たことと、調べたことしか信じない」と言われた言葉がしばしば思い出されます。講師の先生はどのようにお考えでしょうか。</p>
<p>天皇の継承問題や 皇后様のご体調などお客様は良くご存知で、日本人は皇室に好意的か、との質問を良く受けます。多くの日本人は好意的で尊敬の念があると思いますが、20,30 代のお客様からのご質問に備えて、日本の若い世代がどのように思っているのか気になります。統計結果のようなものがありましたら、よろしくお願いいいたします。</p>
<p>日本の日常生活や文化・伝統に触れたお客様(フランス人)から、日本のような文化的な国が第二次世界大戦でなぜファシストと共に参戦したのか?という質問を受けることがある。遅れてきた植民地国家と先進的な植民地国家との対立構図からの説明のほか、文化的背景からの説明は可能だろうか?</p>
<p>日本人と朝鮮半島とのかかわり アイヌ、蝦夷、隼人はどうなっていったのか?その現状について 空爆、原爆、軍事裁判について、質問にどう答えるか</p>
<p>長い日本の歴史を説明するのにどこにポイントを置いて説明したら良いか悩みます。外国の方は日本の歴史の何について知りたいのか教えていただきたいです。日本が経験した戦争についても学びたいと思います。唯一の被爆国として世界に何を伝えていくか学びたいと思います。</p>
<p>米国など海外における歴史教育の内容(カリキュラムの仕組み、アジア史の扱い)について興味があります。</p>
<p>初期の頃には大陸の、近代には欧米の影響を受けてきた日本ですが、グローバル化が進み、この先は地球の歴史になって行くのだらうと思います。先生は、その中で日本の役割をどのようにお考えになりますか?</p>
<p>・天皇家はなぜ滅ぼされることなく、世界最長の王室として存続できたのでしょうか? 昭和天皇はなぜ敗戦後も戦争責任を問われることなく、在位し続けたのでしょうか? 日本の政府・軍部は太平洋戦争に勝ると本気で思っていたのでしょうか? ・(お客様から聞かれた質問)日本はなぜ日独伊三国同盟に加盟したのか?ヒトラーは純血主義を唱えていて、有色人種の日本を本心では見下していたのは明らか。欧州を制圧した後は日本を滅ぼそうとする、と思わなかったのか?</p>
<p>第二次大戦、原爆投下等、お客様にどのように説明すべきかヒントをいただきたい</p>
<p>・場合にもよるとおもうが、天皇を説明する際、神武天皇から説明すべきでしょうか? ・天皇と将軍の力関係について</p>
<p>日本の歴史を語られる際に、固有名詞を使わない様になると、その言い換えばかりになってしまい、too wordyになってしまいますが、そうならない様にする為に先生がされている事をご紹介いただく機会があればと思います。</p>

【米と和食の文化史】 3月23日(火)

<p>・和食は、おせち料理に象徴させて、自然、健康、季節、美観、行事の統合で、フランス料理等と並んで世界遺産に選ばれたものですが、バラエティは世界一ではないですか？</p>
<p>ベジタリアン・グルテンフリーのお客様の場合、和食のすばらしさを語った後で、結局出てきたのは米とサラダだけだった、というケースが往々にしてあります。どのように対応なさっているか、教えてください。</p>
<p>日本人のコメ離れについて、文化に対する影響。 田園風景が消えていくことで日本人は変わっていくのか。</p>
<p>菊乃井のご主人が和食を文化遺産にするべく奔走されましたが、だしの味は経験値がないと風味うまみを感じられません。フランスでは特に寿司に照り焼きソースのような甘い醤油をかける人が多く、このように和食自体が海外で違うものになることについて講師の方の意見をお聞きしたいです。</p>
<p>日本人の仲間意識を表わす表現として「同じ釜の飯を食う」ということがあります。どうもうまく伝わりません。諸外国にはそうした食に結びつけた類似の生活感はないのでしょうか？</p>
<p>米を主食とする文化圏とそうでない文化圏における「食」についての考え方の相違は何か。和食が海外で注目されている理由は何か。</p>
<ul style="list-style-type: none">・口中調味は日本食に特有？又その理由・土地所有の歴史と支配者の関係をわかりやすく
<p>日本の中でも、たとえば大阪は、流通の中心でもありながら、現代では、米よりも粉もの文化だと言われます。大阪では、米を中心にしない新たな和食が発展する可能性はあるでしょうか？</p>
<p>古代から近世まで、日本ではお米と共にどのような野菜を、どのような調理法で食べていたのでしょうか。</p>
<p>日本の神道とお米、食文化の関係は深いですが他の社会でもお米は食べるので、どこまで日本がユニークな精神を持っているかが分からないので、そこを教えてください。</p>
<p>共同作業により初めて収穫できるお米は、協力社会を作りあげる日本の根本にあると思います。(村八分という考え方等)</p>
<p>江戸時代で公には肉食を禁止してきた理由を知りたいです。</p>
<p>米文化についてのアピールポイントについて。日本酒について。 精進料理を魅力的に語る方法について。 食文化がいかに日本人の精神性に影響したかについて。</p>
<ul style="list-style-type: none">・近代を除き、和食が影響を与えた世界の料理はありますか。<ul style="list-style-type: none">・みそやしょうゆは調味料として人気が高まっていますが、体験してお持ち帰りいただくツアーの可能性はありますか？
<ul style="list-style-type: none">・昨年の大嘗祭について、「国家行事」か「宗教行事」なのかについての議論がありましたが、どのようにとらえたらよいでしょうか。・日本産農林水産物の輸出は、2017年度で8000億円ですが、これを1兆円に増やすのが目標であるとしています。そのために和食を海外へ宣伝するためには、どんな方法が有効でしょうか。
<p>お客様と同席して和食を食べる際、明らかに日本ではしないマナーで食べるお客様に対し、どう反応すべきか悩むことがあります。例えば、外国のお客様の場合、白いご飯にはあまり味を感じないからだと思いますが、ご飯の上に、焼き肉のたれや醤油をかけて食べたりしている方もいます。親切にするには「そういう食べ方は私た</p>

<p>ちの社会ではあまり行儀がよいとは思われていません。」「ご飯に醤油をかけるのは、おかしいことです。」とお伝えすべきなのか、または、「残さずおいしく白ご飯を食べていただくのだったら、お客様のご自由になさったらよい。」というスタンスを取って、黙っているべきなのか。相手が富裕層の方である場合、どのような態度をとるのが正解なのでしょう。</p>
<p>健康志向のゲストに対応できるよう現代の食事の知識を深め医学的にも効能があると説明出来るようになりたいと思っています。歴史と共に学べることを期待します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・和食と郷土料理について ・郷土料理は和食の一部なのか、それとも別枠なのか ・沖縄料理は和食に分類されるかどうか
<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉時代初め(800年前)と江戸時代初め(400年前)の食事はどんなところが違っていたのか教えてください。(侍は？農民は？町人は？)
<p>四季の旬の食材と地元の食材を活かす和食の特色。和食の盛り合わせと食器の取り合わせ。外国人のアレルギー、宗教上の食事制限に和食はどのように対応できるか。</p>
<p>「米と和食の文化史」のなかで教えていただけることだと思いますが、「Japanese food」とお客様がおっしゃるとき、たとえば私たちが慣れ親しんでいるオムライスやカレーライスといった洋食などへの流れもお客様にご紹介したいです。とくにお子さまがいらっしゃる旅行者さんは、ザ・和食といったメニューではなく洋風にアレンジされたものを召し上がることも少なくないので、それでも和のテイストを楽しんでもらえるものをご紹介し、納得して楽しんでいただけたらと思います。</p>
<p>日本の弁当 BENTO 文化が稲作労働をしていく上での大切な役割を示し、現代 BENTO は、パリや NY で絶賛されていることを知った。このような日本が大切にしてきた稲作と和食の素晴らしさを伝えていくことが日本人の理解にもつながると思う。</p>
<p>日本以外にも稲作に適した国はあると思うが、なぜ日本だけが稲作中心に文化も食も社会も発展してきたのか。外国人は和食を本当に美味しいと思っているか。食事制限のある人に和食の魅力を最大限に伝えるにはどのような方法が有効か。</p>
<p>時代別、階級別にどんな食事(内容や頻度)をしていたのか知りたい。古い時代は資料が残っていないと思われるが、庶民レベルでは？</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・日本酒は歴史上、いつから飲まれていたのか。
<p>特に江戸時代に進んだと思われる地方特有の食材とその技術に関して。①食材の豊富さと生産者を巻き込んだ技術(魚の活きじめ、イチゴの品種改良など)は世界でもなかなか見られないのではと思っているが実際どうなのか②昨今の経済優先の中、経済効率の悪い地方の食材がないがしろにされつつあるように思うが、講師はどう思うか。</p>
<p>お米そのものを美味しくしてきた日本の品種改良の技術、歴史をコンパクトに話せたらいいなと思います。ポイントを教えてください。</p>
<p>日本は資源のない国だと日本人に思われているが、人間にとって最も必要な水に恵まれ、食を始め、色々なものが水をベースに発展してきている。コンパクトに話す方法を知りたい。</p>
<p>マグロの話をする時、捕獲量の質問が出ることもある。食料資源に関して世界の情勢を踏まえ日本の立場をど</p>

<p>のように説明すべきか？</p>
<p>稲作と食肉禁止とのかかわりについて 北前船の果たした役割 伝統野菜の現状と今後</p>
<p>和食の優れている点について、特に学びたいです。 米の歴史についてももっと詳しく知りたいです。 米や和食に関する議論について、米食文化圏の中における日本食や日本の米に対する価値観の特徴について興味があります。</p>
<p>グローバル化の現在、和食の文化は昔の形が崩れつつあると感じています。特に、フランチャイズ化が進み、日本でも世界でも、本来の和食が薄れてきていると感じています。本来の姿の和食を守って行くには、どのような取り組みが必要なのでしょう？</p>
<p>海外に旅行すると、郷土料理のバラエティの少なさがっかりすることが多いです。日本はなぜ全国各地にこんなにも種類豊富で独自の郷土料理が存在するのでしょうか？</p>
<p>和食と長寿の関連、また発酵食品について。なぜ「うま味」が生まれたのか</p>
<p>・世界は和食における「うまみ」に注目していると思うが、その魅力をどのように説明したらよいか？</p>
<p>日本の食文化をお伝えする中で、外国人のお客様から、なるほどと納得を得られたご体験等を具体的な例をお聞かせいただければと思います。</p>

【日本建築の歴史】 3月24日(水)

<p>・日本は7割森林だから木材資源が豊富で建築物も木造と説明します。住宅費は高いのに、今も寿命の短い木造住宅が多いのは、新築が好きとか気候には木造が合うということでしょうか？</p>
<p>日本建築については「寝殿造り・書院造り」より、東京を案内する場合、どうしても contemporary な建築が多くなります。古きよきものをいかした、日本ならではの、現代的な建築についてもご教授いただければ幸いです。</p>
<p>現代の標準的な日本の庶民の住まいが、海外のものとは比べて何が異なっているのか？ 狭さとの共存。木の文化と石の文化の庶民生活レベルでの違い。</p>
<p>畳の歴史について特に興味があります。赤坂の迎賓館の屋上に甲冑の像がのっていますが、ほかに西欧建築で和風の装飾などがみられる建築物があれば教えていただきたいです。</p>
<p>日本の木造建築の歴史は、仏教伝来以前には存在しなかったのでしょうか？ 弥生時代の竪穴住居と飛鳥・奈良時代以降の仏教建築の間を埋める日本の建築史は余り聴き及ばない気がします。</p>
<p>海外でも高く評価されている日本と城郭建築について、海外とのコンセプトの違いはどのようなものがあるか。</p>
<ul style="list-style-type: none">・寺院等、焼失した後再建できるのは設計図が残っているから？・現代の日本の建築家の特徴は
<p>『日本の建築の遺伝子』は、木と紙であるといえるでしょうか？</p> <p>茶室を考えると、暗い中にある一瞬、光が入ってくる事があります。この移ろい、軽さ、といったものは、コンクリート建築を中心とした都市で次世代に受け継がれるものでしょうか？</p>
<p>日本の住宅建築で、2階建が出来るようになったのはいつ頃でしょうか。</p>
<p>日本の建築は古来より中国、朝鮮半島の影響が大きいですが、こうしたアジア系のお客様を案内する際に、日本ならではの特徴を意識したほうが良いのか、アジア文化の共通性を強調したほうが良いのかを教えてください。</p>
<p>木造建築、和紙を利用した襖や障子等日本の建築は耐久性よりも補修、作り直しの文化が浸透していると思われませんが、そうでないものもありますか？</p>

<p>建築仕様の変遷について。その時々の特徴について。 宗教建築について。屋根や素材での格式の差について。 近代建築について。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・庭と建物外観の調和をどのように捉えていたのでしょうか。 ・風水の影響はどの層の人たちにまで浸透していたのでしょうか。
<p>・現代の日本家屋は、木造住宅やコンクリート住宅など、材質もデザインも多岐にわたると思いますが、海外の住宅と比較して、最も著しい特徴はなんなのでしょうか。</p>
<p>日本の寺院の建築と、日本が参考にした中国の寺院の建築は、屋根の形がかなり違います。日本の屋根の方が直線的です。(中国の方は反り返った屋根が多いようです。)このように、日本が中国のスタイルをそのまま真似をせず、独自のスタイルを持つようになった経緯に興味があります。</p>
<p>木造建築の説明が難しく(専門用語が多く英語でも知らない言葉があるので)理解を深めていただけず、自分も納得でき</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・日本独自の建築技術について
<p>江戸時代、何度も大火事が起こりました。 その為、防火建築技術が発展したのではないかと思います。 江戸時代の防火建築技術の発展についてお聞きしたいです。</p>
<p>日本の伝統的な木造建築物の特色について。現代日本を代表する建築家たちの代表的作品とその特徴を分析し、世界ではどのように受け止められているのか。</p>
<p>神社(寺院)はこういう役割があって、神様を祀っている～など説明をはじめてしまいがちですが、実際、旅行者が神社や寺院を見たときに一番インパクトを受けるのはどういう部分でしょうか。さまざまな日本の建物を見るときに驚く(違いに気づく)のは屋根、間取り、木造…などどんなところでしょうか。そうした最初のインパクトのある部分からご紹介できればお客様にもスムーズにご説明できるかと思いました。 また日本には、国際的に活躍する建築家さんの建築物が多くありますが、そうした建築物も、古来からの日本の流れのなかで生まれているのでしょうか。結び付けてのお話をうかがえたら幸いです。</p>
<p>日光東照宮の建立で「小堀遠州が遠近法など西洋の手法などを取り入れ、境内全体の構想をリードしたという話」、「日光東照宮の数多くの彫刻を持つ建築は西洋の様式建築と似ているという話」など、江戸時代の日本建築へ西洋の建築がどの程度影響していたかを知りたい。宮元健次氏の著書などとても興味深いですが、主流の説ではないと聞くこともあり、お客様に話す事を躊躇する時がある。このような話の裏付けとなるような参考図書を知りたい。</p>

地震国日本に存在する多くの木造建築が数百年もの間、存在する匠が生んだ日本建築の素晴らしさを伝えていくことが重要であると思う。
日本建築の歴史的変遷や特徴について、あいまいな部分の整理。古代の木造建築がどのように保存されているのか。また、ヨーロッパでは古い教会の廃墟などに歴史を感じる趣があると思う。日本の建築物の「再建」は外国人にとって魅力があるのか。
現在考慮中。お客様は日本の近代(現代ではない)建築に興味を持っているのかと思うことがある。
・日本建築において、白銀比が生まれた経緯、理由。
石の家と違って木の家であること、同じ木でも高床式であること、畳の使用、などが伝統的日本家屋の大きな特徴と思われるが、そこに行きつくまでには、資材調達、技術、気候、文化など様々な背景があつてのことと思われる。その辺のお話をじっくり伺いたい。
日本の古い建物は、度重なる火災や戦争で焼け落ちた建物が多いです。最初の建物を忠実に復元した例と、新しく再建された例、成功例と失敗例などがあれば知りたいです。
決められた年数ごとに行われる式年遷宮は、建材を無駄に使用することになるのでは、とご指摘を受けたことがあります。寺社自身が植林されて備えられている場合もあると思いますが、海外から建材を輸入することも多いのでしょうか。
日本の建築と欧米の建築の特徴の違いについてより詳しく知りたいです。
建築における石、産地や使用法、積み方 庭園と建物の関係
日本の建築様式の特徴と木造建築について、また現代建築の特徴とその発展についても学びたいと思います。
「歴史的建築物」に対する考え方として、建築当時の有り様を至上とする考え方がある一方で、時代の変化と共に積み重ねられる改変にこそ価値があるという考え方もあるが、この点についての講師の考えをうかがってみたいです。
新潟県には築200年以上の豪農、豪商の館・庭が多く残っています。建築の中には、日本人の哲学や美意識を感じられるものが多く、ガイドをする上で欠かせません。多くが存続できるかどうかの危機にあり、インバウンドでの起死回生を望んでいます。
伝統的な和風建築では、隣の部屋と隔てるのは襖一枚でプライバシーが保てません。特に江戸時代の長屋では、他人の家庭の音声も筒抜けでした。こういう住居の構造は日本人の国民性に根ざしたものなのか、それとも、こういう住居形態が日本人の精神のあり方に影響を与えたのでしょうか？
地震や湿気の多い風土がもたらした日本建築の特徴やなぜ木造建築が長持ちするのか